

(Windows 7 Version)

# PowerPoint 2010



体系学習★初歩からのPCテキスト

第1章: PowerPointの概要 .....	5
§1-1… 起動 .....	5
§1-2… スライドとプレゼンテーション .....	6
§1-3… スライドの作成と追加 .....	6
§1-4… スライドのデザイン・テーマ .....	9
§1-5… スライドショーの実行 .....	11
§1-6… スライドの入れ替え .....	12
§1-7… 文章の追加とアウトライン .....	13
§1-8… レベル上げ・レベル下げ .....	16
§1-9… レベルの変更を利用してスライドを追加する .....	18
§1-10… 折りたたみと再展開 .....	20
§1-11… まとめ .....	22
§1-12… 練習問題 .....	23
§1-13… 練習問題 .....	25
第2章: デザインとレイアウト .....	28
§2-1… 準備 .....	28
§2-2… レイアウトの変更 .....	30
§2-3… 配色の変更 .....	31
§2-4… フォントイメージの一括変更 .....	32
§2-5… 背景のスタイル .....	33
§2-6… スライド一覧 .....	34
§2-7… 縦書きにする・文字位置を変える .....	35
§2-8… 書式設定とプレースホルダーの選択 .....	37
§2-9… その他のレイアウト .....	38
§2-10… まとめ .....	40
§2-11… 練習問題 .....	41
§2-12… 練習問題 .....	43
第3章: コンテンツの利用 .....	47
§3-1… 準備 .....	47
§3-2… コンテンツの利用 .....	48
§3-3… 写真の挿入 .....	50
§3-4… 表の挿入 .....	53
§3-5… グラフの挿入 .....	57
§3-6… その他のコンテンツ(ワードアート) .....	61
§3-7… その他のコンテンツ(図形) .....	63
§3-8… まとめ .....	64
§3-9… 練習問題 .....	65
§3-10… 練習問題 .....	70
第4章: マスターとヘッダー/フッター .....	73
§4-1… 準備 .....	73
§4-2… スライドマスターの利用 .....	75

§ 4-3… その他のレイアウトのマスター(タイトルとコンテンツ).....	78
§ 4-4… マスターを利用した書式の変更.....	80
§ 4-5… スライドマスター(基本マスター).....	84
§ 4-6… ヘッダーとフッター.....	86
§ 4-7… フッターの設定変更.....	88
§ 4-8… スライドマスターとアウトラインレベル.....	90
§ 4-9… まとめ.....	97
§ 4-10… 練習問題.....	98
§ 4-11… 練習問題.....	102
第 5 章: 画面切り替えとアニメーション.....	106
§ 5-1… 準備.....	106
§ 5-2… 画面切り替え効果.....	108
§ 5-3… すべてに適用.....	111
§ 5-4… スライドの自動切り替え/自動的に切り替え.....	112
§ 5-5… 自動プレゼンテーション.....	113
§ 5-6… アニメーションの設定.....	114
§ 5-7… アニメーションの調整.....	116
§ 5-8… 順序の変更と削除.....	119
§ 5-9… アニメーションの軌跡効果.....	121
§ 5-10… グラフに対するアニメーション設定.....	123
§ 5-11… まとめ.....	124
§ 5-12… 練習問題.....	125
§ 5-13… 練習問題.....	128
第 6 章: プレゼンテーションの設定.....	136
§ 6-1… 準備.....	136
§ 6-2… ハイパーリンク.....	139
§ 6-3… 目的別スライドショー.....	143
§ 6-4… スライドショー実行中の操作.....	147
§ 6-5… ノートの利用.....	154
§ 6-6… 様々な印刷.....	155
§ 6-7… スライドショーとして保存.....	158
§ 6-8… 画像として保存.....	162
§ 6-9… まとめ.....	164
§ 6-10… 練習問題.....	165
§ 6-11… 練習問題.....	168

...



→操作説明

...



→補足説明

- 記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。
- 本書の例題や画面などに登場する企業名や製品名、人名、キャラクター、その他のデータは架空のものです。現実の個人名や企業、製品、イベントを表すものではありません。
- 本文中には™,®マークは明記しておりません。
- 本書は著作権法上の保護を受けております。
- 本書の一部あるいは、全部について、合資会社アルファから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製することを禁じます。ただし、合資会社アルファから文書による許諾を得た期間は除きます。
- 無断複製、転載は損害賠償、著作権法の罰則の対象になることがあります。
- この教材はMicrosoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。
  - ◆ Version No : Power2010-01-110831
  - ◆ 著作・製作 合資会社アルファ  
〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 118-2 中山 NS ビル 6F
  - ◆ 発行人 三橋信彦
  - ◆ 定価 ¥5,040 円

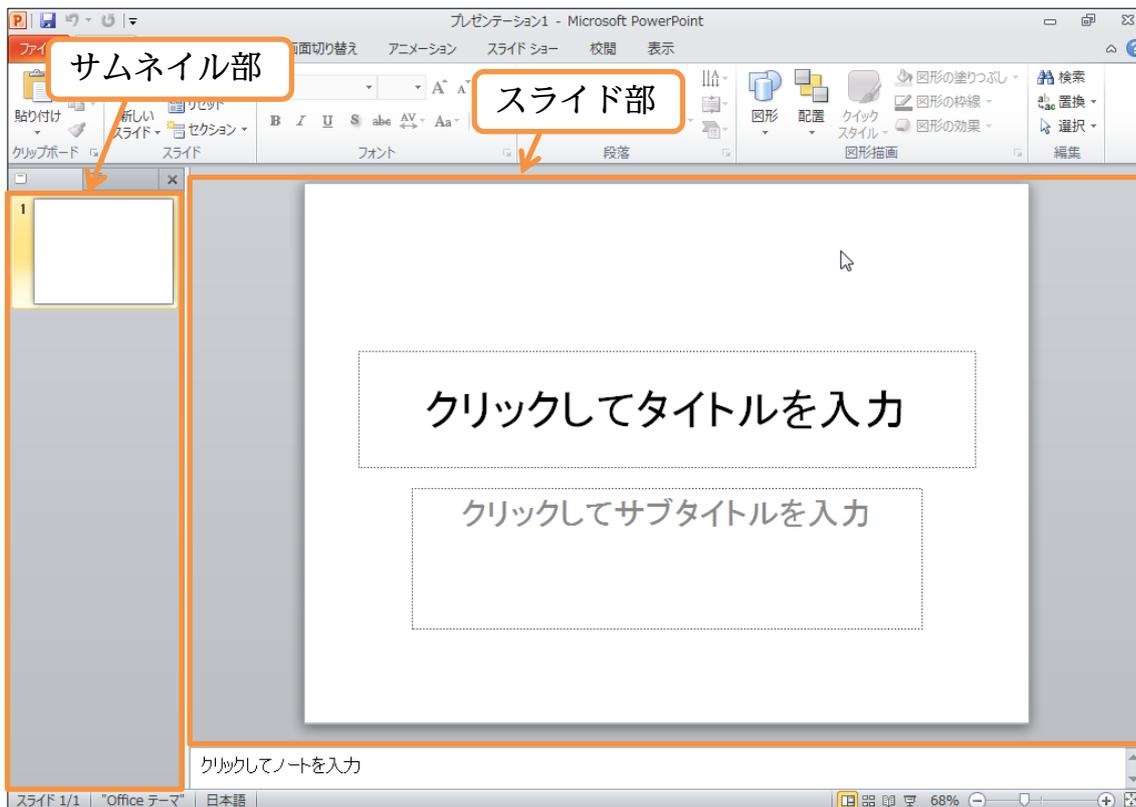
# 第1章:PowerPoint の概要

## § 1-1…起動

- (1) PowerPointを起動しましょう。[スタート][すべてのプログラム][Microsoft Office]「Microsoft PowerPoint2010」をクリックします。



- (2) これがPowerPointの基本画面です。画面左を「サムネイル部」と言います。「縮小画像」の意味です。残りの部分を「スライド部」と言います。



## § 1-2…スライドとプレゼンテーション

PowerPoint での紙にあたるものを「スライド」と呼びます。PowerPoint では複数のスライドを作成することができます。ユーザー(あなた・利用者)は作成したスライド群を PC モニター上・あるいはプロジェクター上にて、フルスクリーン表示(全画面表示)をさせることができます。その作業を「スライドショー」と言います。また作成したスライド群全体を「プレゼンテーション」と言います。

プレゼンテーション

## § 1-3…スライドの作成と追加

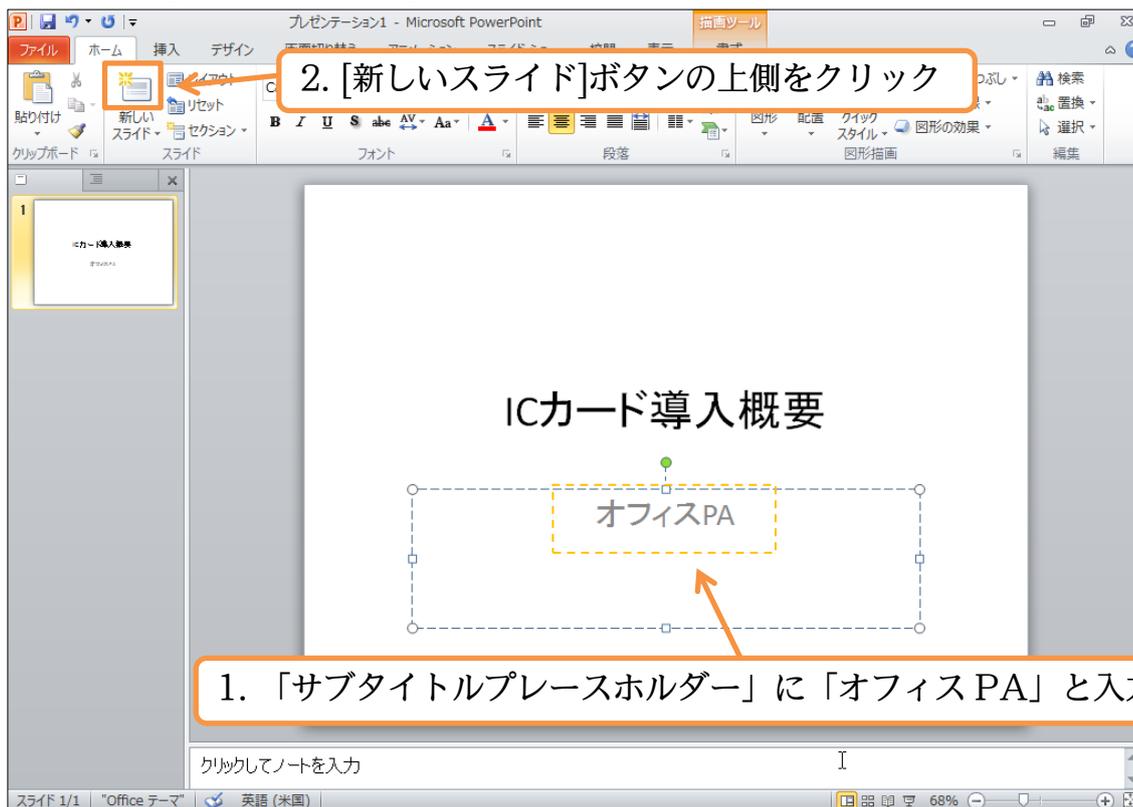
(1) 現在スライドが 1 枚表示されています。このスライドは、スライドショー実行時の表紙となります。表紙の役割を持つスライドを「タイトルスライド」と言います。タイトルスライドには文字を入力する欄が 2 つあります。それらを「タイトルプレースホルダー」「サブタイトルプレースホルダー」と呼びます。クリックすれば入力を開始できます。「タイトルプレースホルダー」に「IC カード導入概要」と入力して下さい。

「タイトルプレースホルダー」をクリックし、「IC カード導入概要」と入力

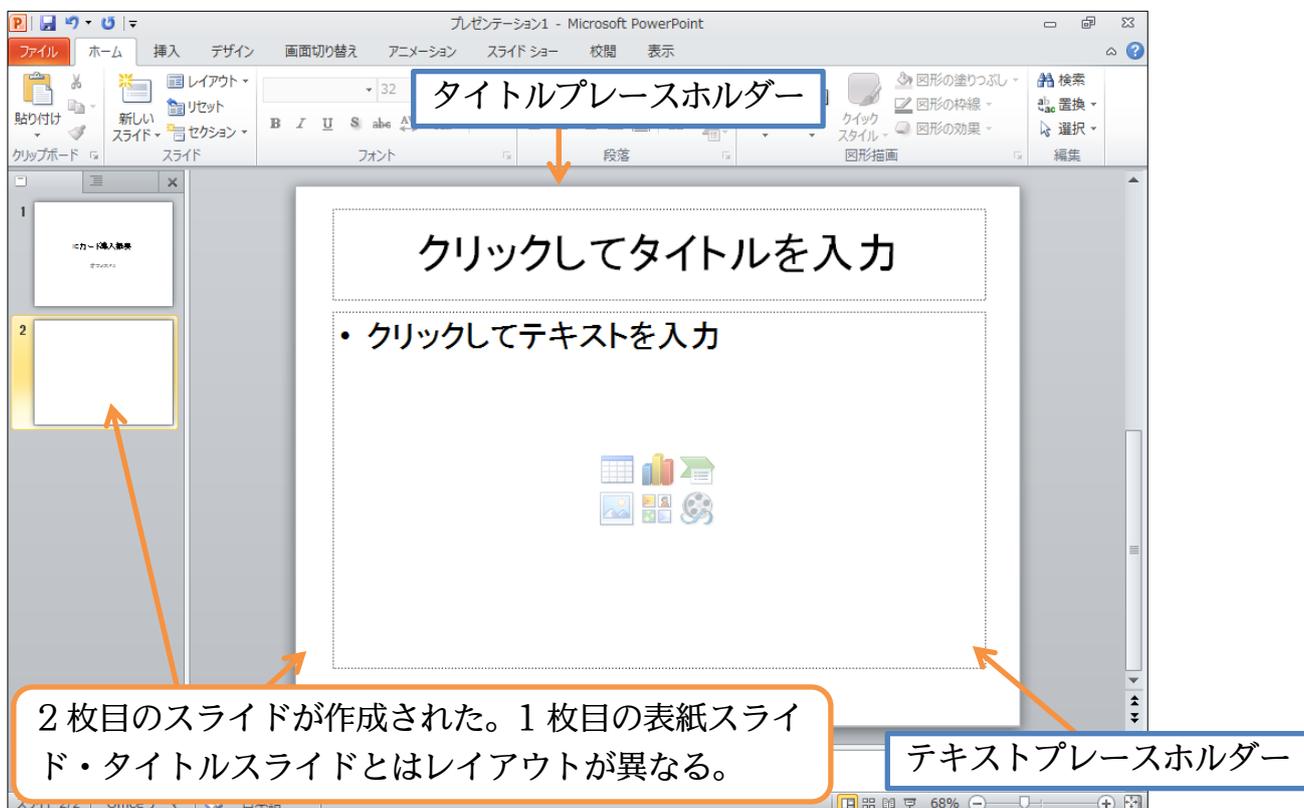
クリックしてサブタイトルを入力

文字を入力するためのレイアウト枠を「プレースホルダー」と言います

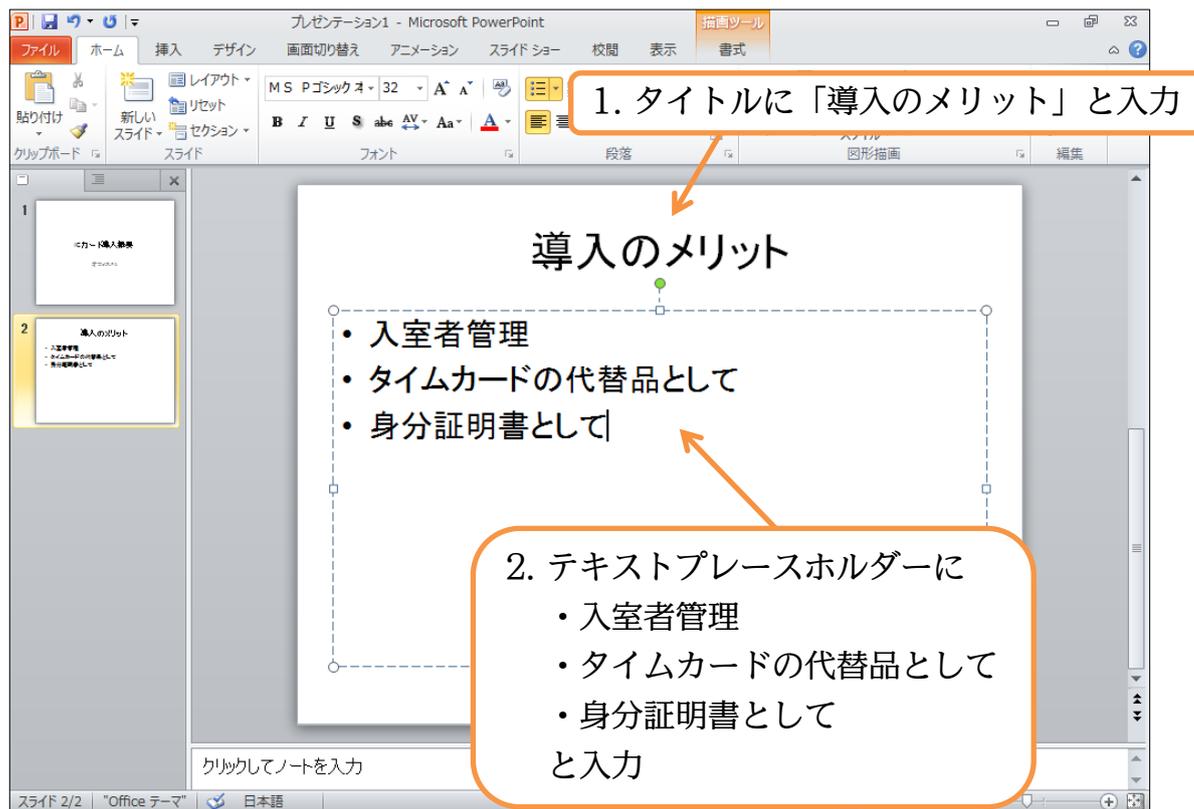
- (2) 続けて「サブタイトルプレースホルダー」に「オフィスPA」と入力します。このように、文字はプレースホルダーに入力するのです。さて、2枚目のスライドを作成します。[新しいスライド]ボタンの上側をクリックして下さい。



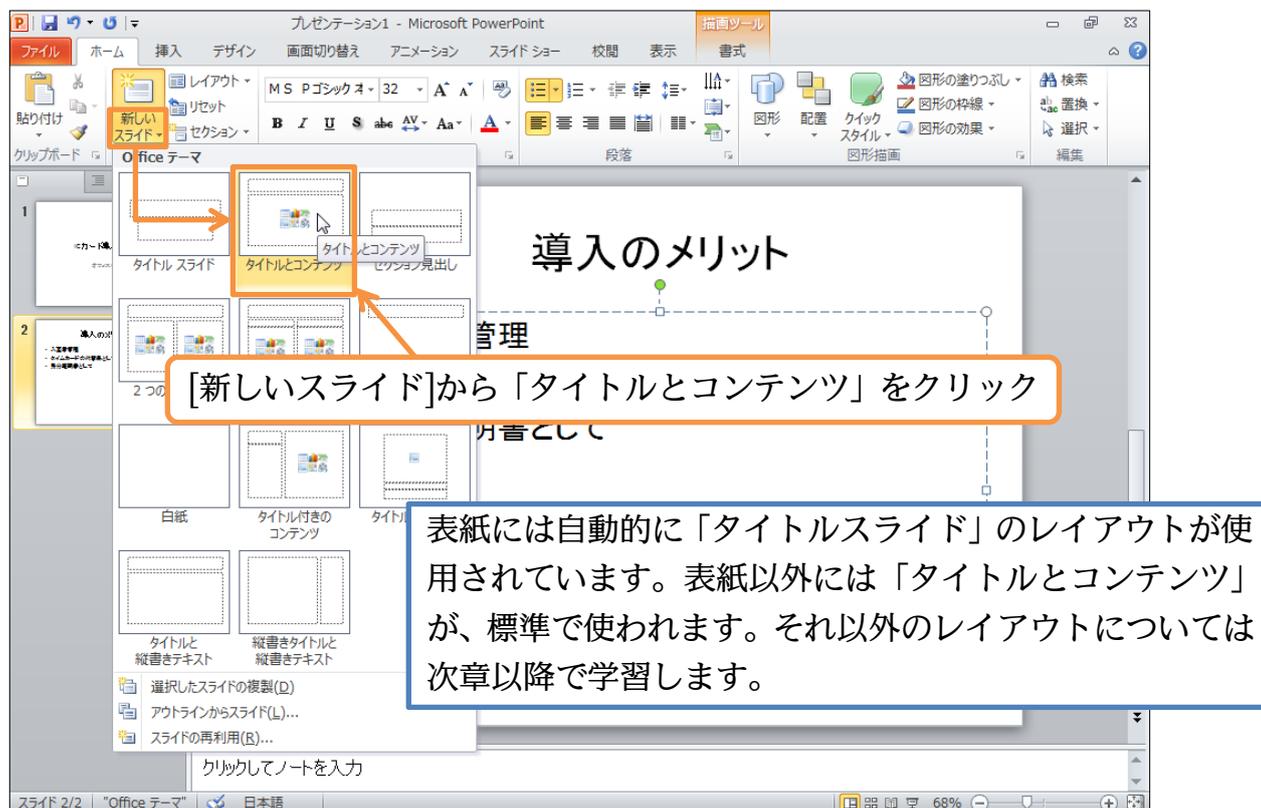
- (3) 2枚目のスライドが表示されました。なお、2枚目以降のスライドにおいては、プレースホルダーのレイアウトが表紙とは異なります。上部にタイトル用のプレースホルダー、中央部に本文用の「テキストプレースホルダー」が表示されます。



- (4) 2枚目のタイトルには「導入のメリット」と入力します。本文エリア・テキストプレースホルダーには以下のように入力します。なお本文エリアでは、行の先頭に自動的に箇条書き記号(・)が付きます。



- (5) 続けて3枚目のスライドを作成します。今度は[新しいスライド]ボタンを直接クリックします。すると、レイアウトのパターンが選択できるようになります。表紙用には「タイトルスライド」を使いますが、標準は「タイトルとコンテンツ」です。今回はこれを使いましょう。他のレイアウトの使い方については次の章以降で学習します。



(6) 3枚目のスライドには以下のように入力しましょう。

1. タイトルに「スケジュール」と入力

スケジュール

- 一部試験運用
- 試験運用
- 本格運用

2. テキストプレースホルダーに  
 • 一部試験運用  
 • 試験運用  
 • 本格運用  
 と入力

## § 1-4…スライドのデザイン・テーマ

(1) スライドショーに対して、「テーマ」を適用すると、スライドのデザインをガラリと変えることができます。【デザイン】タブの[テーマ・その他]をクリックします。

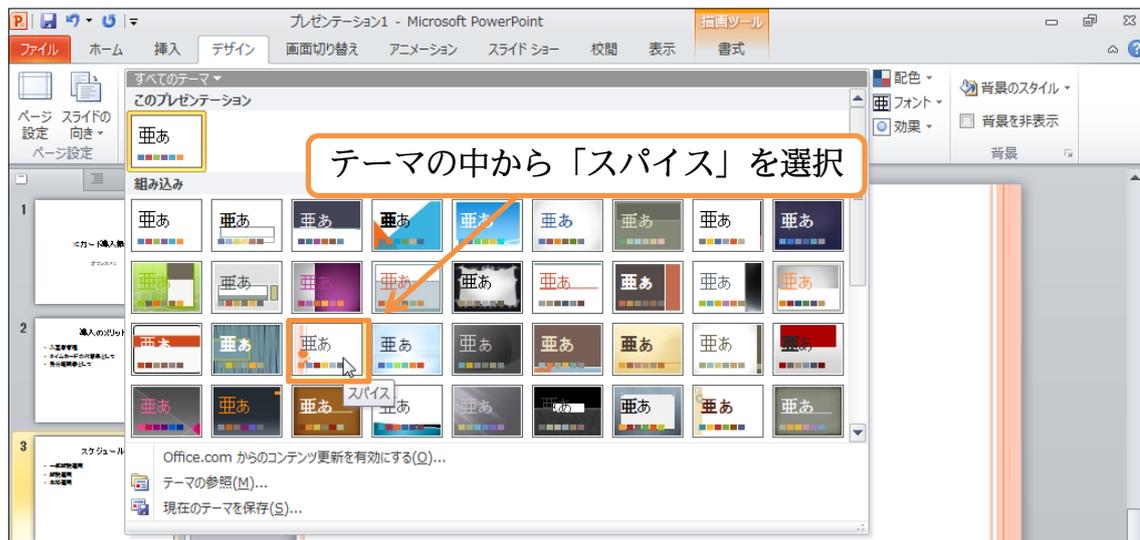
1. 【デザイン】タブに

スケジュール

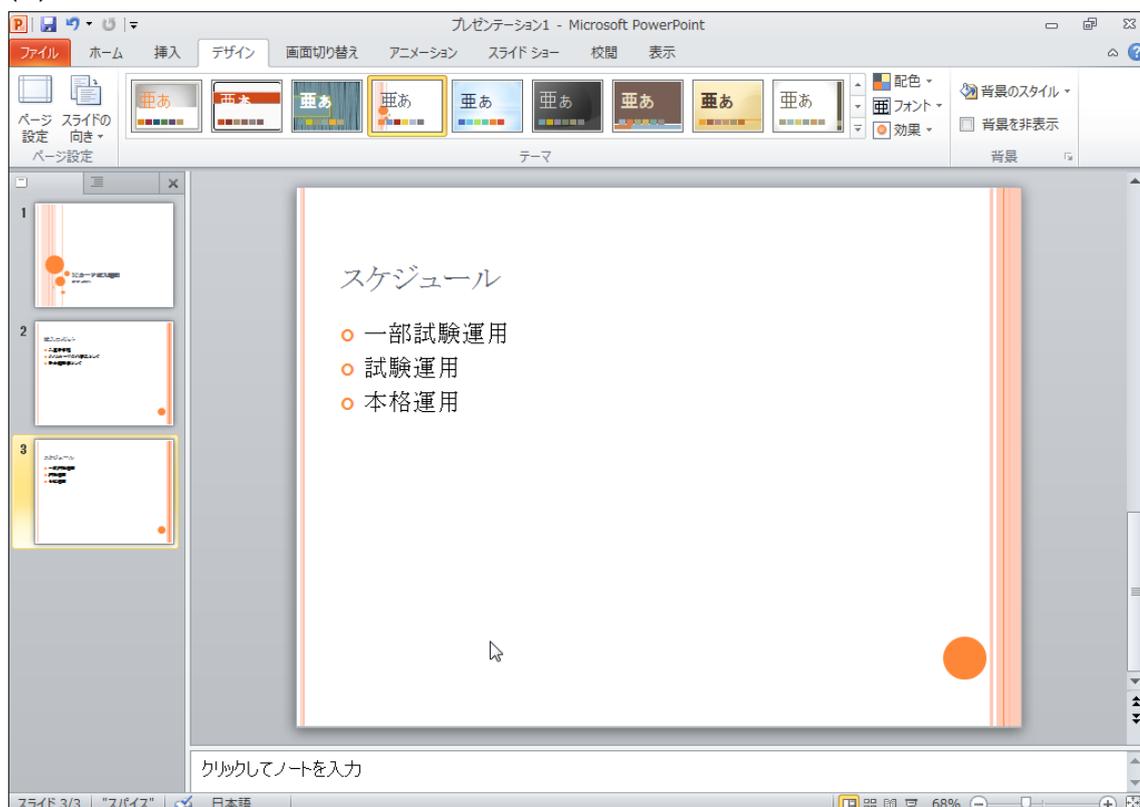
- 一部試験運用
- 試験運用
- 本格運用

2. [テーマ・その他]をクリック

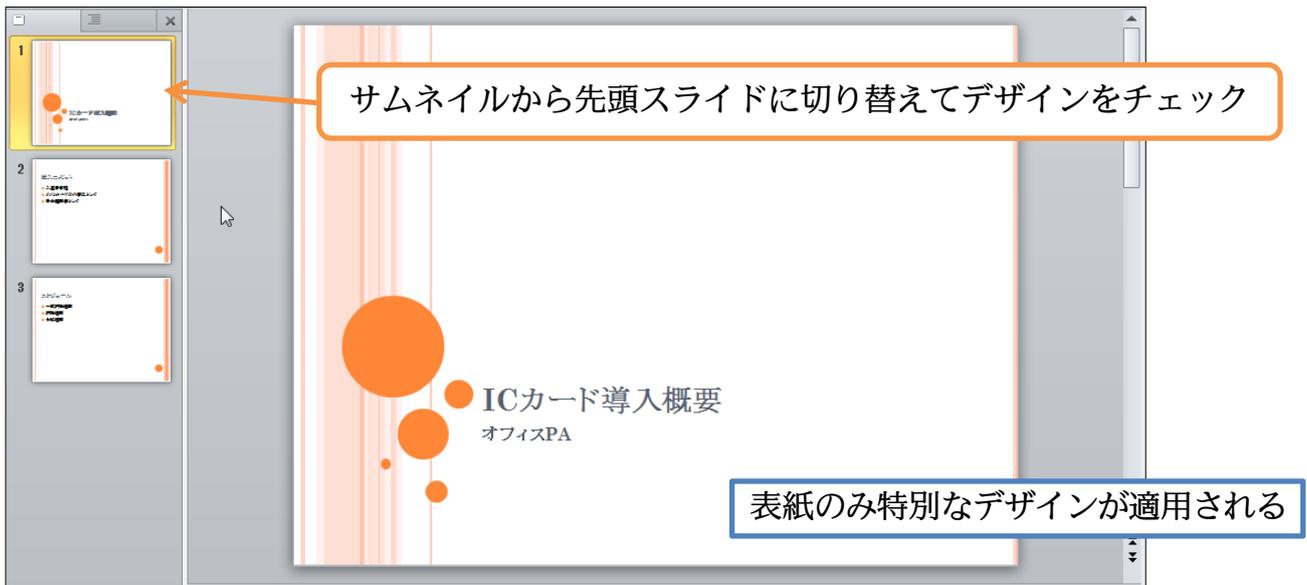
(2) デザインテーマの中から「スパイス」を選択しましょう。



(3) すべてのスライドに「テーマ・スパイス」が適用されました。

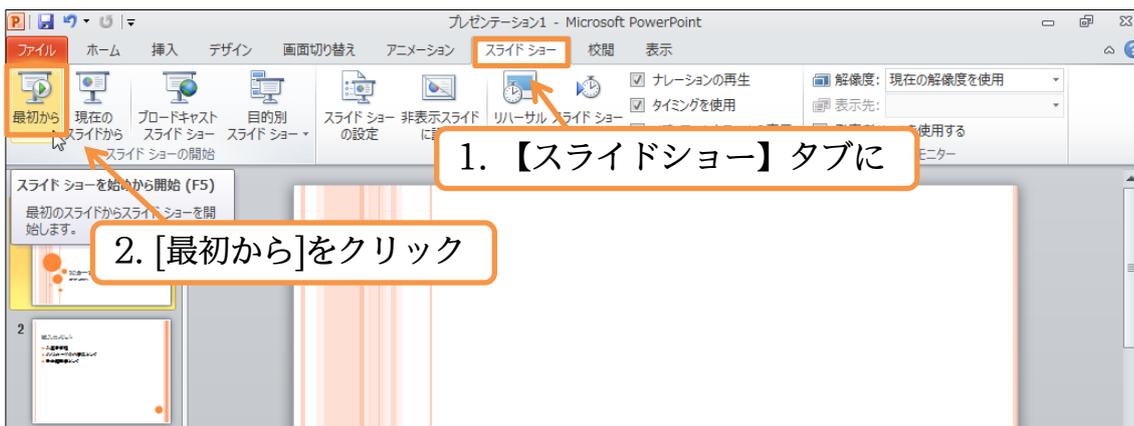


- (4) さて、先頭スライドに切り替えましょう。先頭スライド(表紙)は特別扱いで、デザインが他の2枚と異なっていることがわかります。



## § 1-5…スライドショーの実行

- (1) [スライドショー]を実行すると、作成したスライド群を全画面表示にすることができます。今作成した3枚のスライドを実行します。【スライドショー】タブから[最初から]をクリックして下さい。

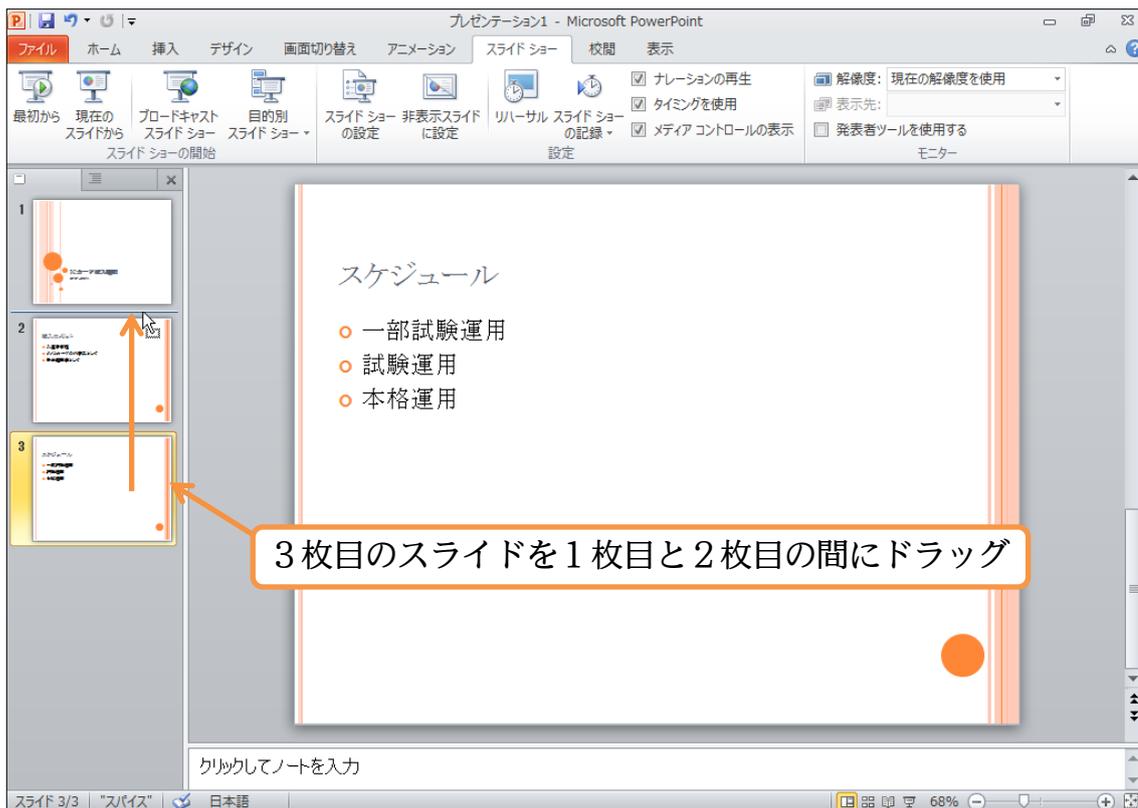


(2) スライドが全画面表示されます。クリックすると次のスライドへ進みます。最後まで(黒画面まで)進めてさらにクリックすると、スライドショーが終了します。

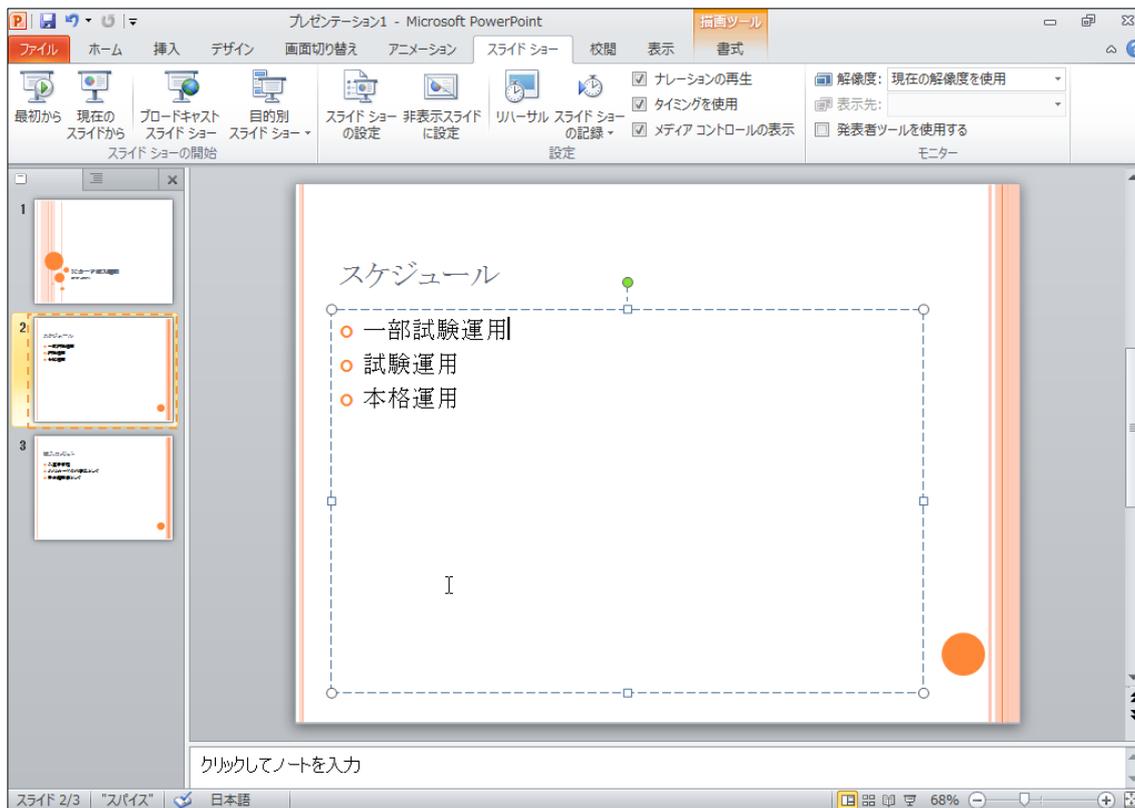


## § 1-6…スライドの入れ替え

(1) 3枚目の「スケジュール」のスライドを2枚目へ移動します。サムネイル部のスライドを上下にドラッグすれば移動できます。3枚目のスライドを1枚目と2枚目の間にドラッグして下さい。

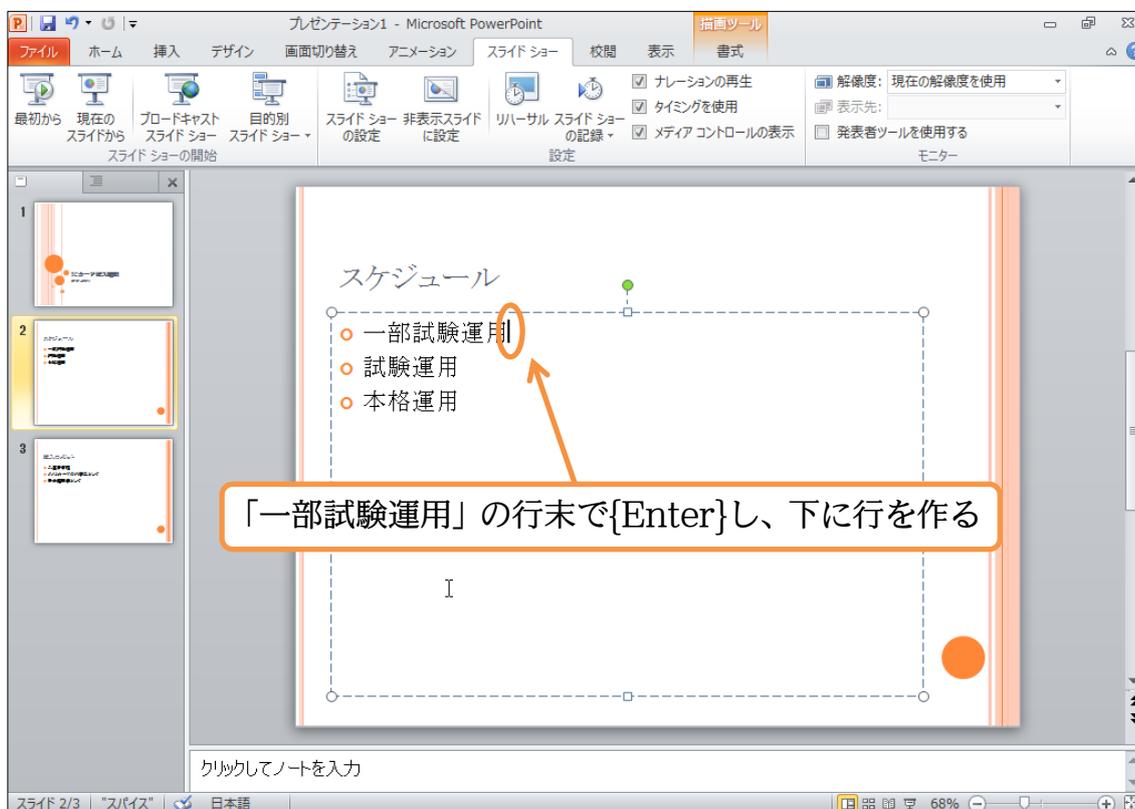


## (2) 「スケジュール」の slides が 2 枚目になりました。

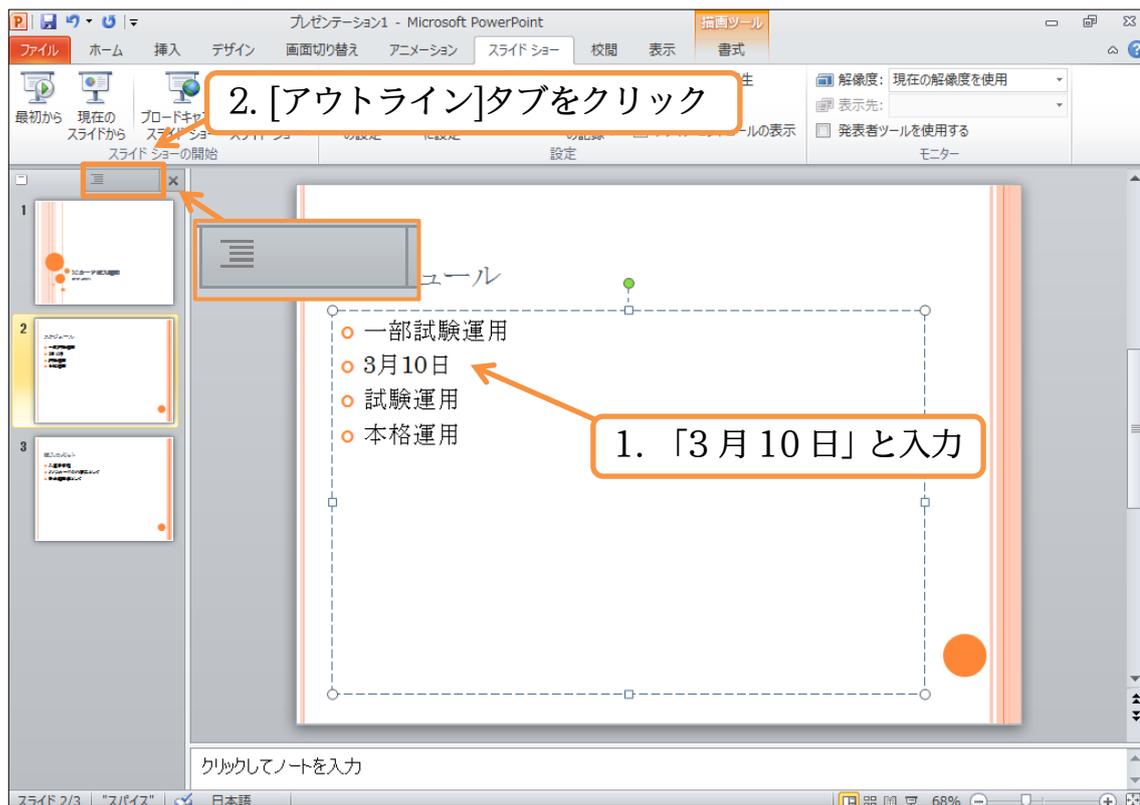


### § 1-7…文章の追加とアウトライン

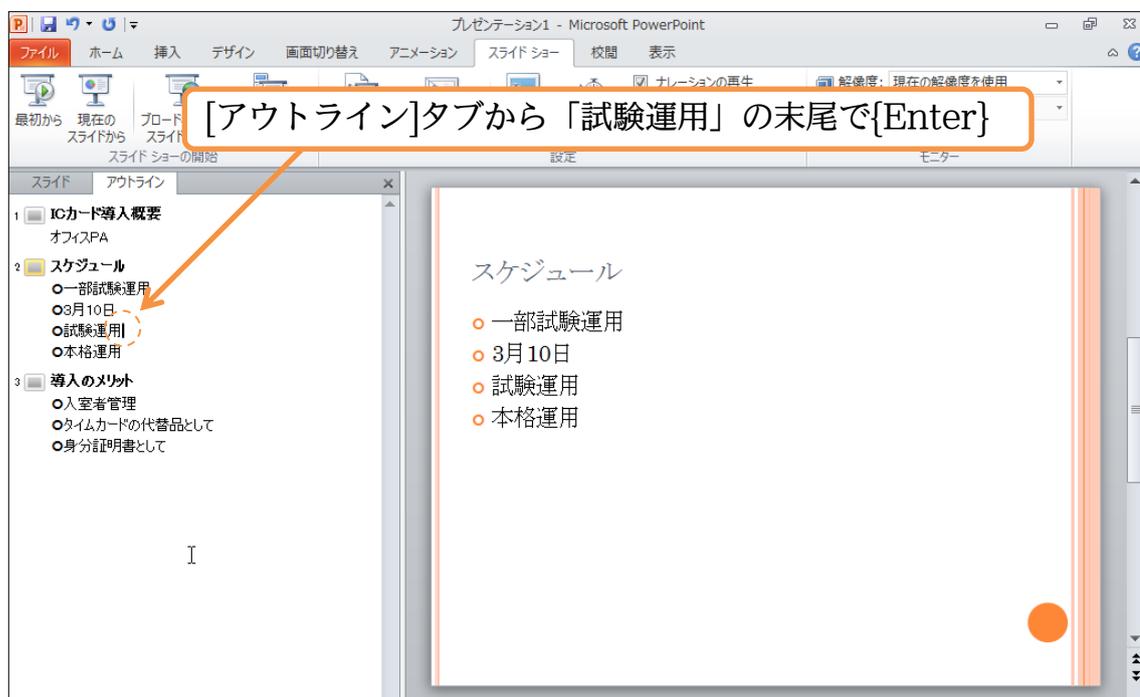
(1) 2 枚目の slides の「一部試験運用」の下に文章を追加します。行末で{Enter}すると、下に行が作成されます。



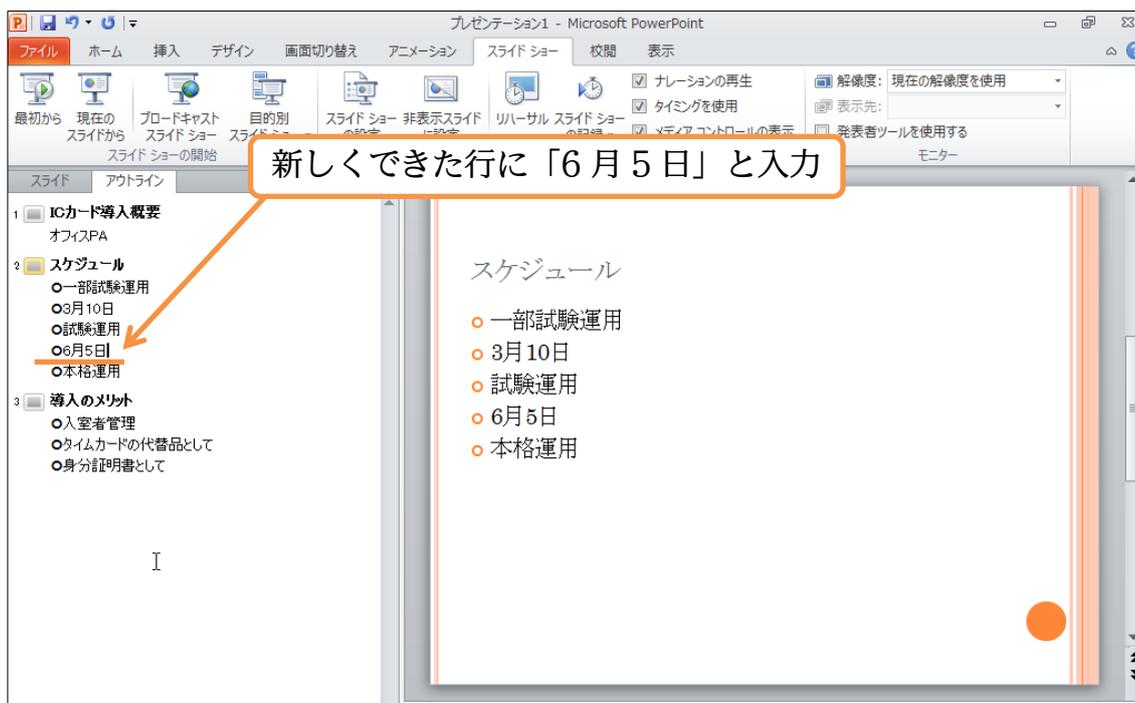
(2) 行が作成されました。「3月10日」と入力しましょう。さて、スライドにおいて文章を追加する際には今のようにスライド上で入力しても良いのですが、サムネイル部の上部にある[アウトライン]タブを使ってもできます。クリックしましょう。



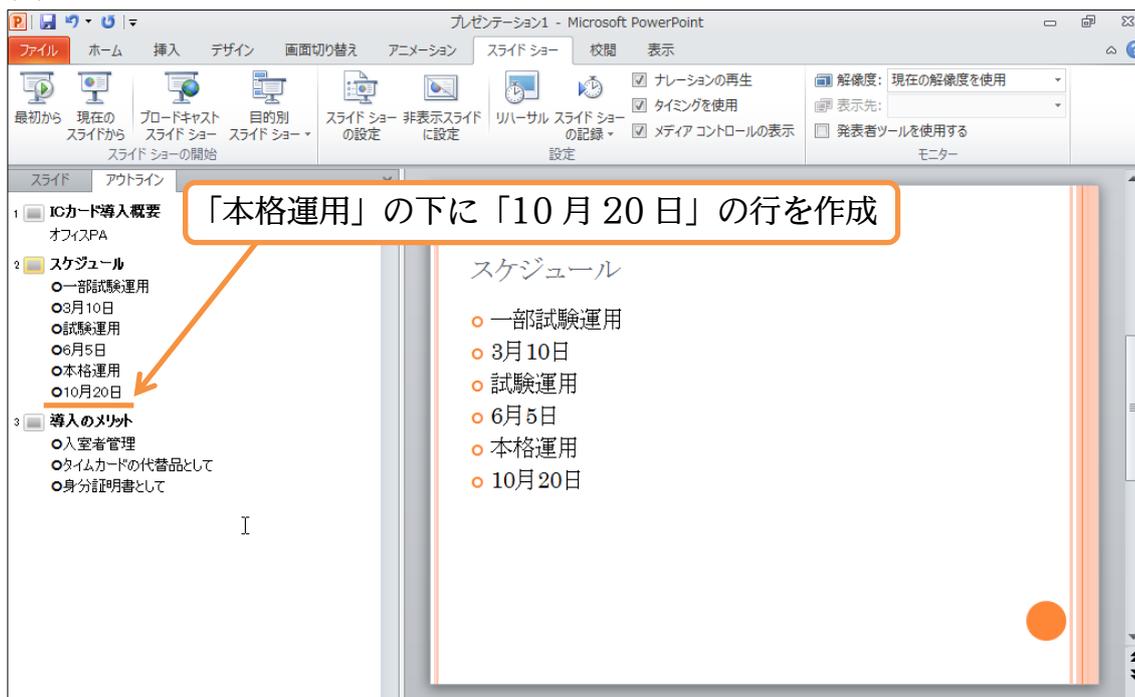
(3) [アウトライン]タブを使うと、全スライドの文章が一度に編集できます。「試験運用」の下に行を作成しましょう。



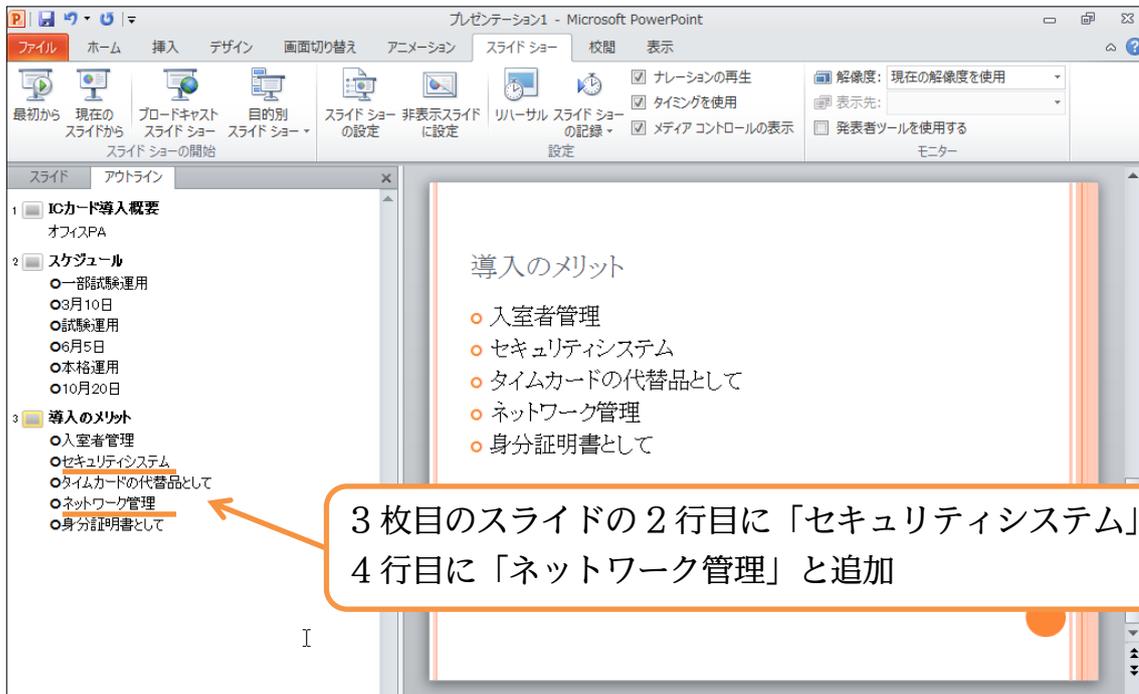
(4) 新しくできた行に「6月5日」と入力しましょう。入力は、スライド自体にも即時反映されます。



(5) 同様に「本格運用」の下に「10月20日」の行を作成して下さい。

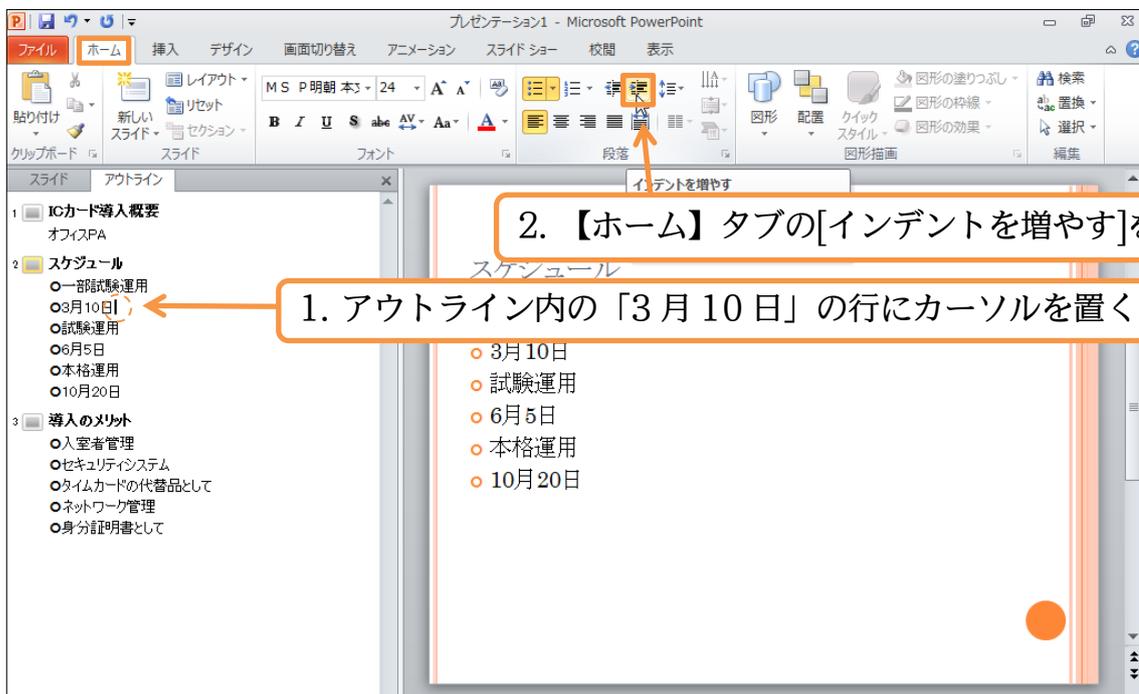


(6) 3枚目のスライドにも、以下のようにアウトラインタブから文章を追加しましょう。



## § 1-8…レベル上げ・レベル下げ

(1) 「3月10日」は、その上の「一部試験運用」に関する説明です。アウトライン内にカーソルを置いた状態で【ホーム】タブの[インデントを増やす]()を使うことで、この段落を上段の内容(中身・詳細)とすることができます。「3月10日」の箇所でやってみましょう。



(2) 「3月10日」の段落のレベル(重要度)が変更になりました。同様に、「6月5日」「10月20日」にも[インデントを増やす]を設定して下さい。

2. 「6月5日」「10月20日」にも[インデントを増やす]を設定

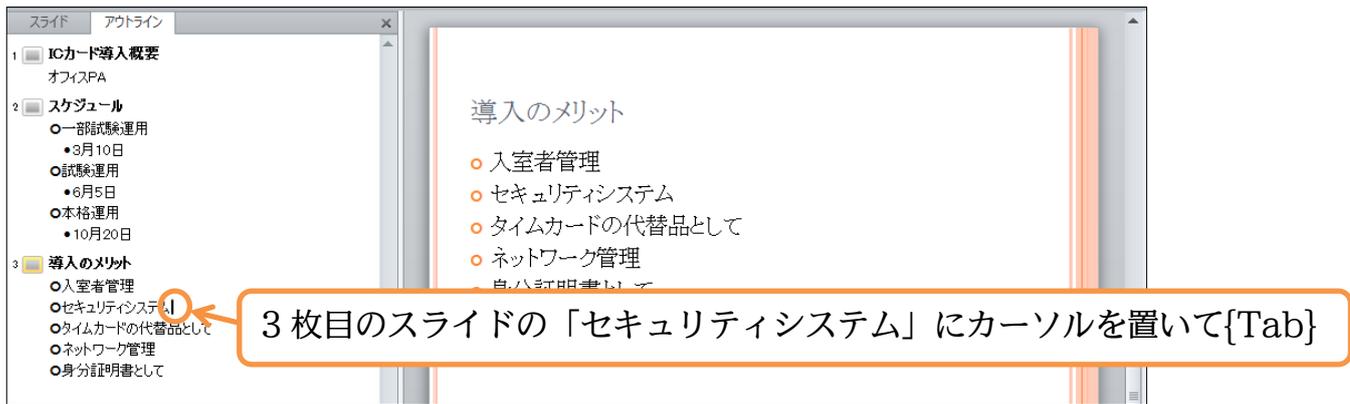
1. 「3月10日」のレベルが変わった

レベルに応じて箇条書き記号の種類も変わる

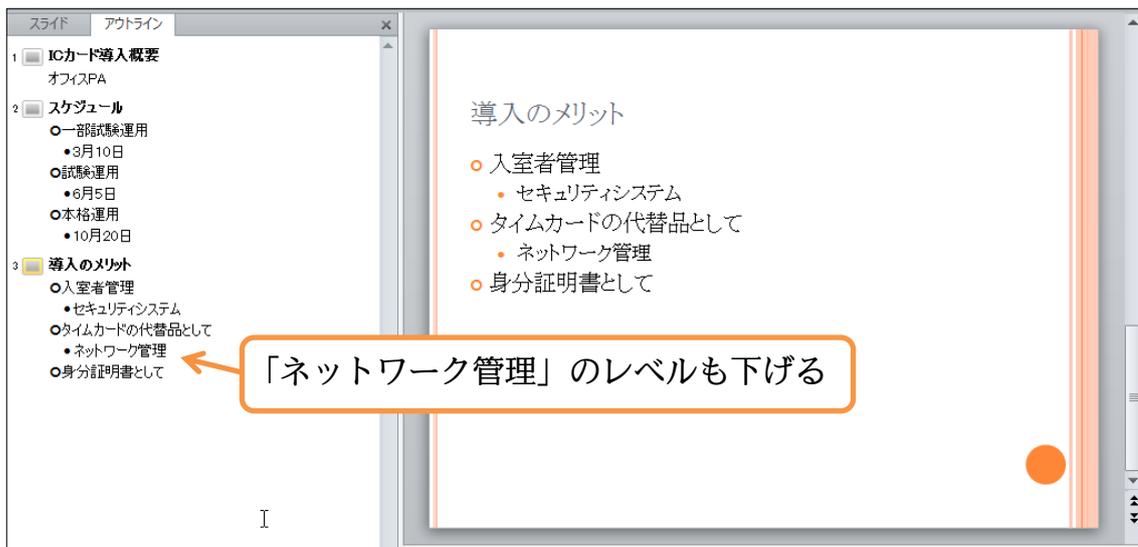
(3) 各日付のレベル(重要度)が変わりました。それぞれ上の段落の内容文・詳細としてみなされます。

アウトライン内にカーソルがある状態で[Tab]キーを押しても、[インデントを増やす]と同じ効果が発生します。反対のキーは{Shift}+[Tab]です。

(4) 3枚目のスライドの「セキュリティシステム」のレベルも下げます。アウトライン内にカーソルを置いて、{Tab}キーを使ってもレベルが下がります。

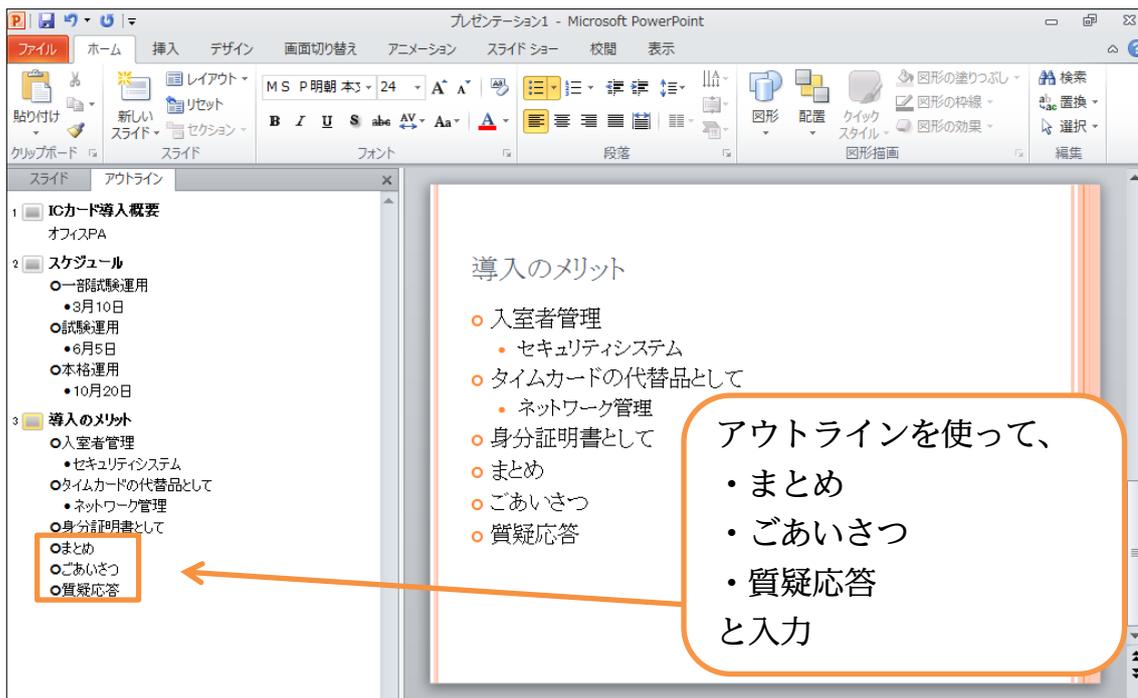


(5) 「ネットワーク管理」のレベルも下げて下さい。

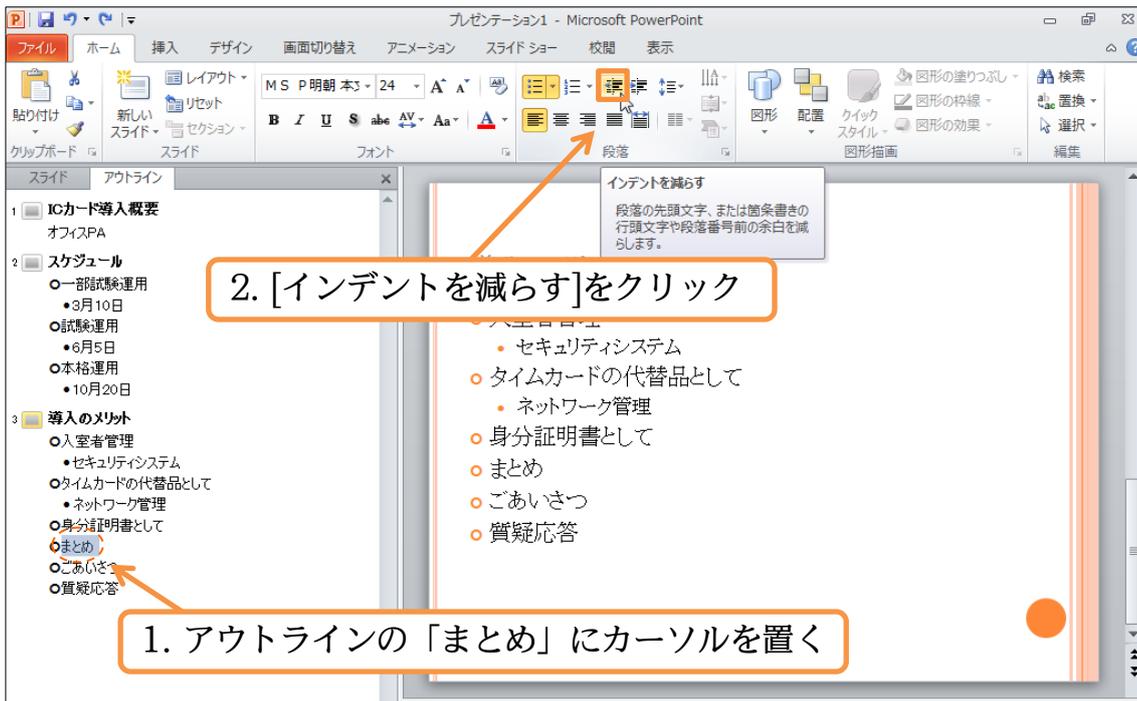


## § 1-9…レベルの変更を利用してスライドを追加する

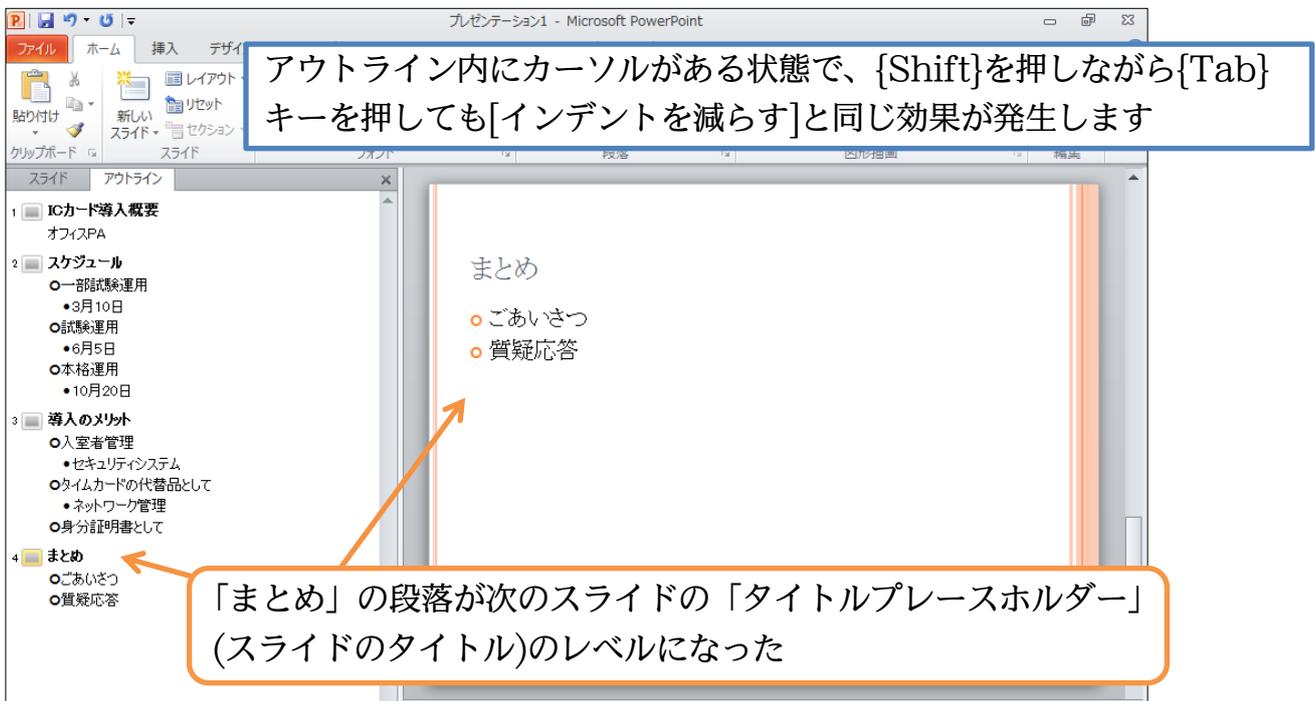
(1) 3枚目のスライドの最後である「身分証明書として」の下以降に、以下のように3行の段落を追加して下さい。アウトラインを使います。



- (2) レベル変更を使うことで、「まとめ」以下を新しいスライドとすることができます。スライドのタイトルとしたい箇所で[インデントを減らす]()を使うと、そこがタイトルスライドとなるのです。「まとめ」の段落でやってみましょう。アウトラインを使います。

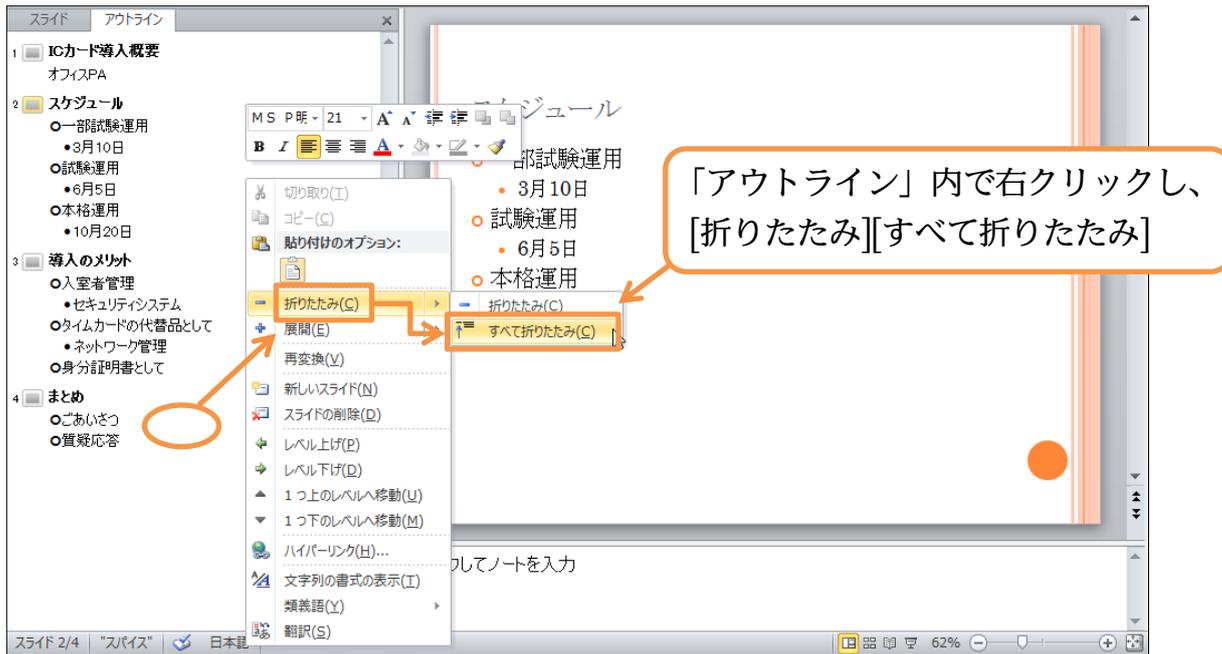


- (3) 「まとめ」の段落が「タイトルプレースホルダー」のレベルになりました。「まとめ」以下が新しいスライドになったのです。

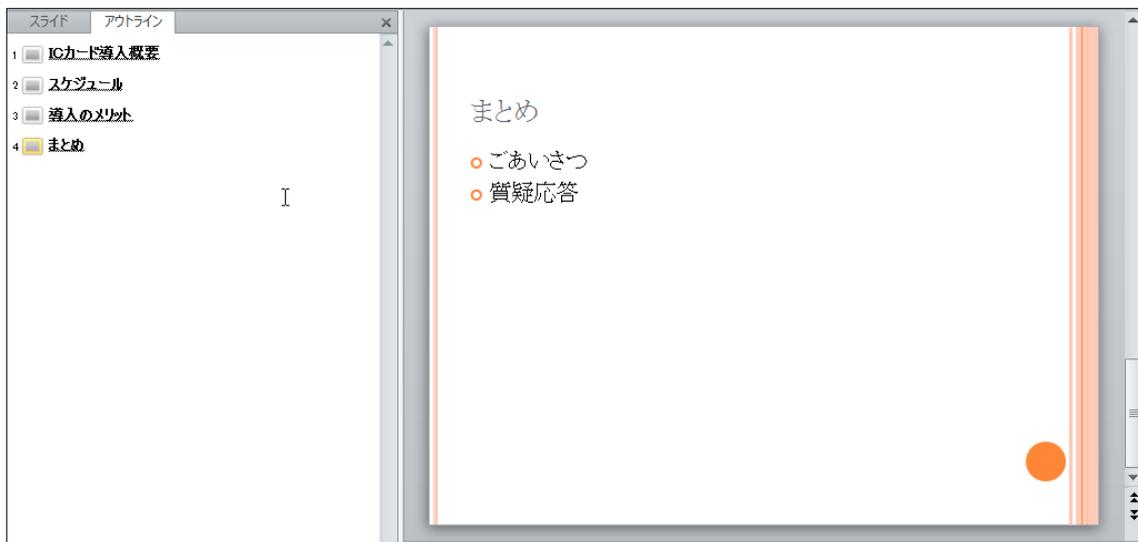


## § 1-10…折りたたみと再展開

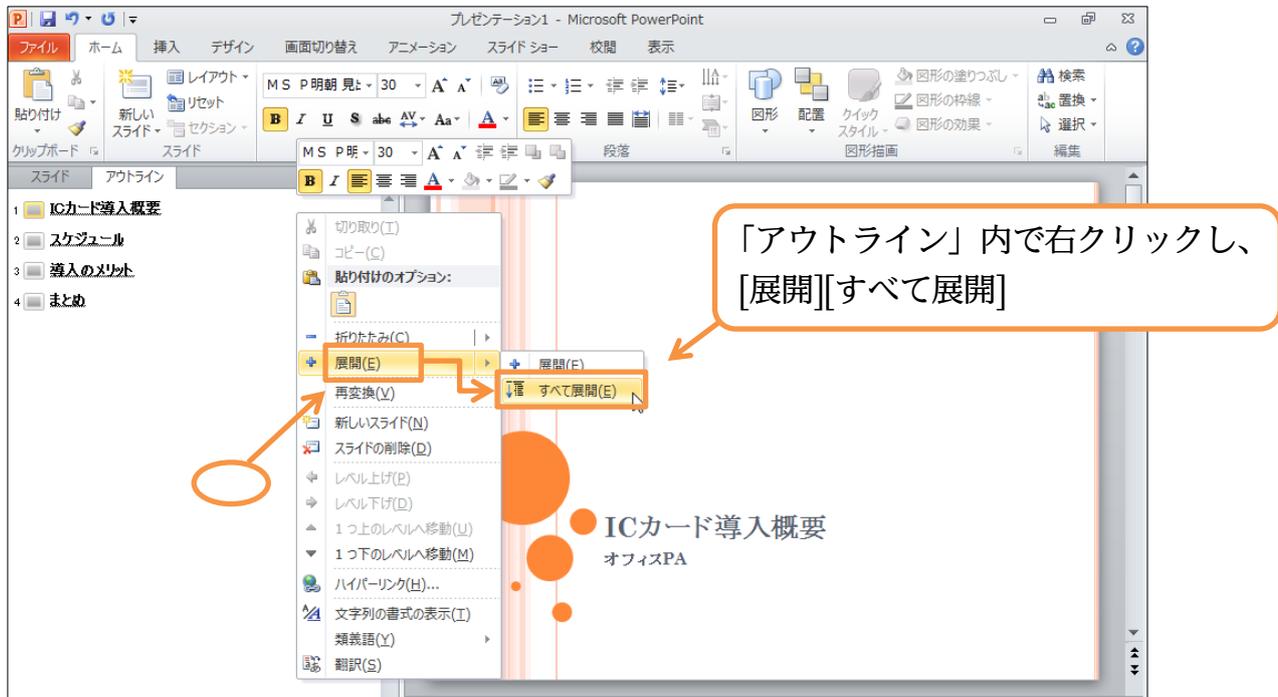
- (1) 「アウトライン」ではプレゼンテーションファイルの中の文字データがすべて確認できました。さて、スライドのタイトルだけを表示させることもできます。「アウトライン」内で右クリックし、[折りたたみ][すべて折りたたみ]をしましょう。



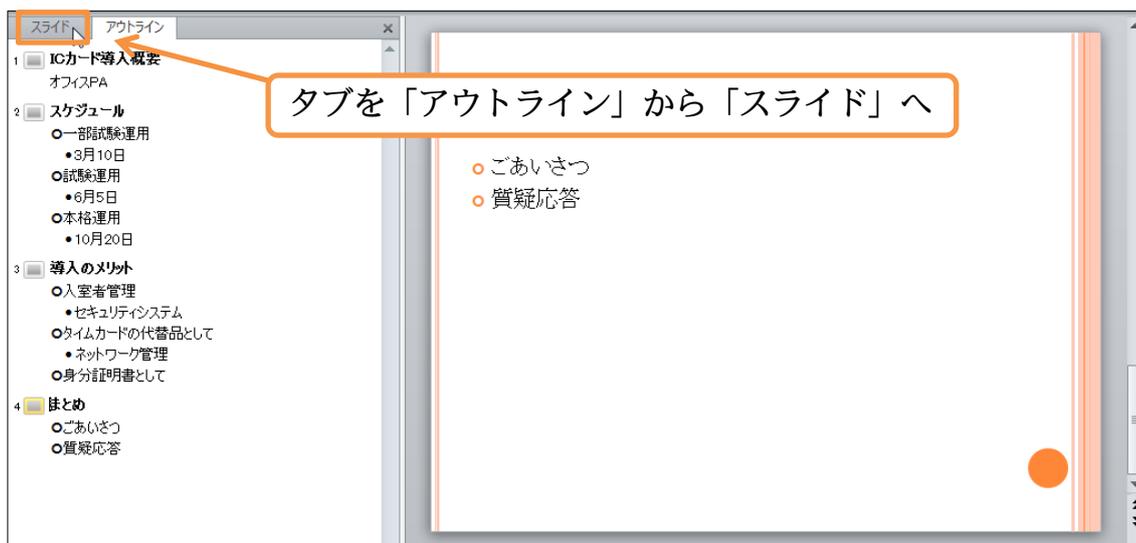
- (2) 各スライドのタイトルだけをチェックできます。スライドの枚数が多い際に便利な機能です。



(3) 今度はすべて展開させなおしましょう。[展開][すべて展開]を使います。



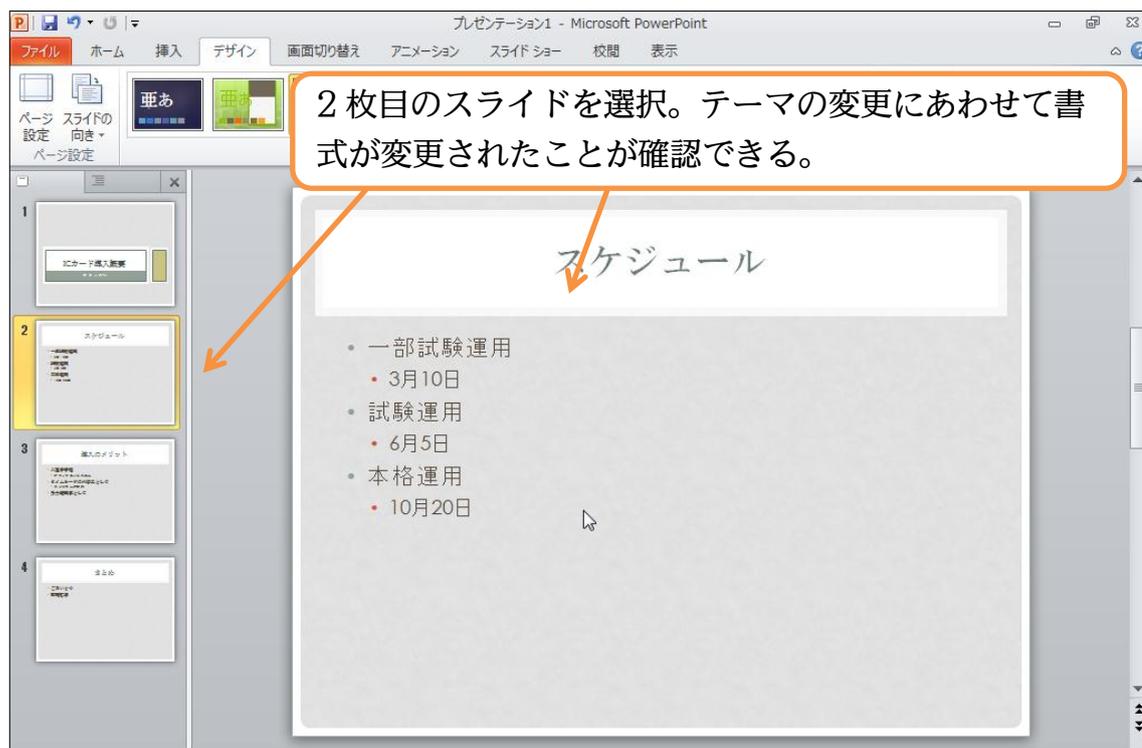
(4) すべての文章が展開・表示されました。なお、タブを「アウトライン」から「スライド」へ戻して下さい。



(5) デザインテーマを変えましょう。「オータム」にして下さい。



(6) 2枚目のスライドを選択しましょう。テーマを変更すると、レベルに応じて書式も変わることがわかります。確認後はこのファイルを閉じましょう。



## §1-11…まとめ

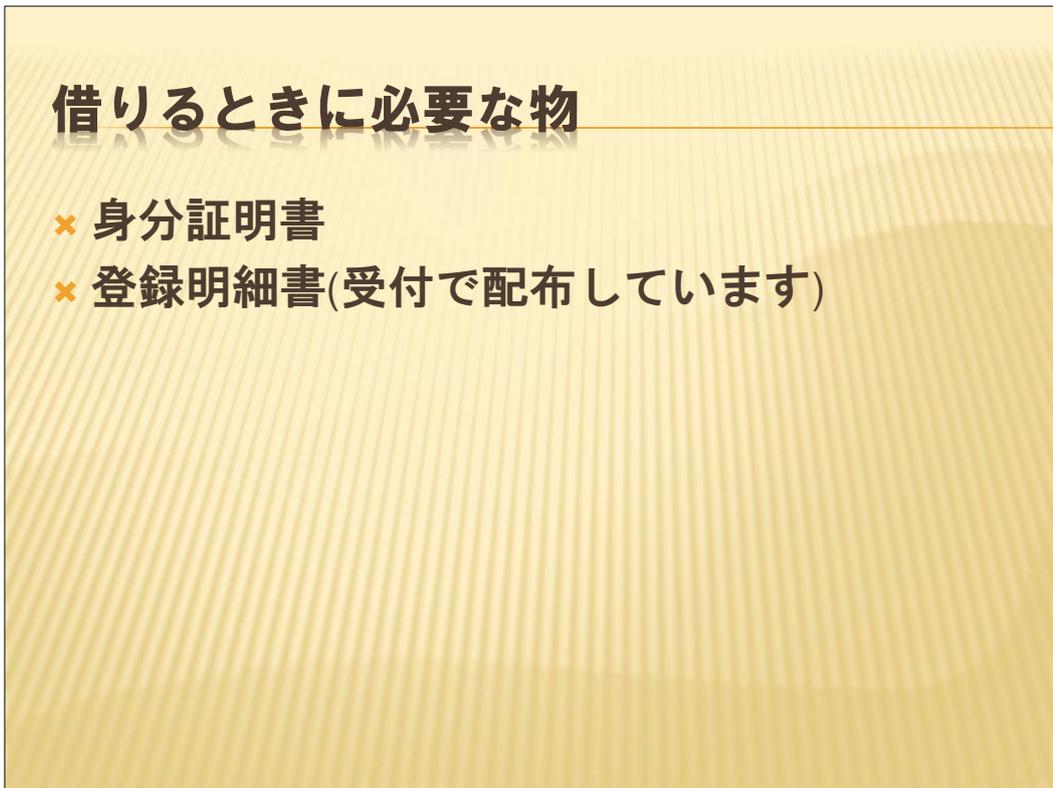
- ◆ プレゼンテーションファイルは、プロジェクター・PCモニターを使って再生します。OHP用紙(透明な用紙)に印刷してからプロジェクター・幻灯(げんとう)で使用するのもよいでしょう。
- ◆ プレゼンテーションファイルに「デザインテーマ」を適用することで美しいグラフィックのスライドが簡単に作成できます。
- ◆ 表紙のみが、異なるデザインのスライドになります。
- ◆ スライドの文章入力時には「アウトライン」と「レベル」を使うと便利です。

## § 1-12…練習問題

- (1) 以下のような4枚のスライドショーを作成しましょう。テーマには「トラベル」を使用しています。1枚目。



- (2) 2枚目



(3) 3 枚目

## 注意事項

- × 一度に貸し出せる図書・紙芝居は6冊です。
- × 返却期間は14日以内となります。

(4) 4 枚目

## 営業時間帯

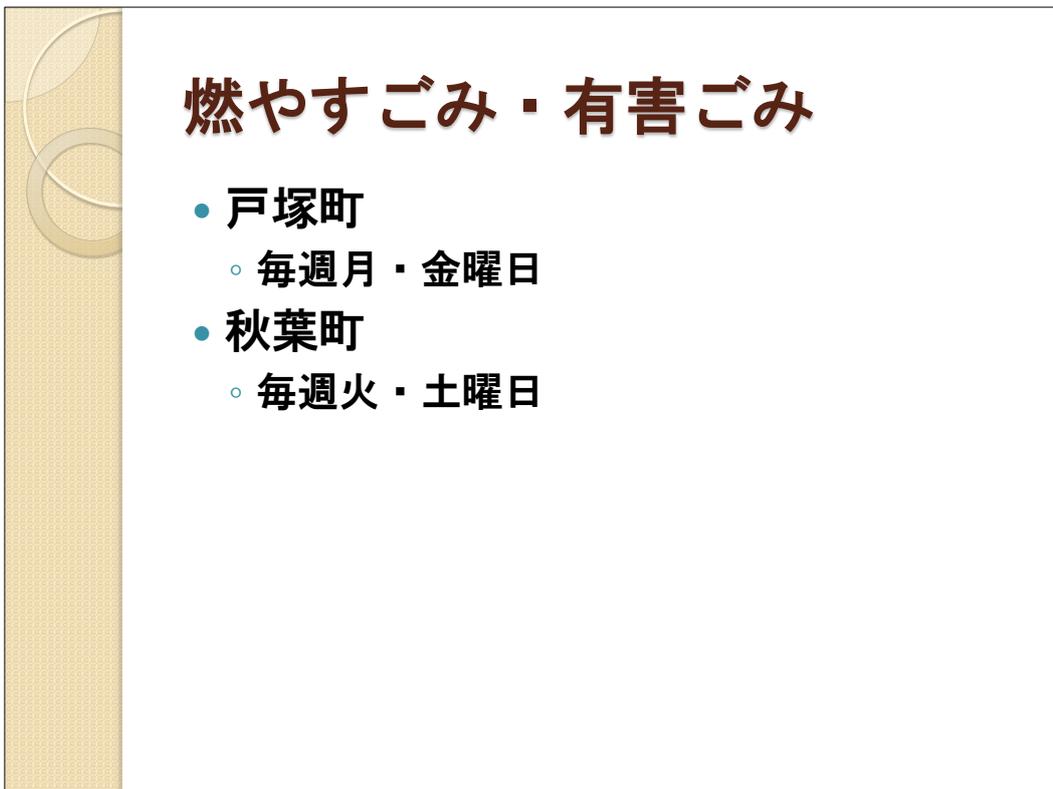
- × 毎週火曜日定休
- × 平日⇒9:15～19:00
- × 土日休祭日⇒9:15～17:00

## § 1-13…練習問題

(1) 以下のような6枚のスライドショーを作成しましょう。テーマには「フレッシュ」を使用しています。1枚目。



(2) 2枚目



(3) 3枚目

## 燃やさないごみ

- 戸塚町
  - 毎週水曜日
- 秋葉町
  - 毎週木曜日

(4) 4枚目

## 資源ごみ

- 戸塚町
  - 毎月2回目と4回目の木曜日
- 秋葉町
  - 毎月1回目と3回目の金曜日

(5) 5 枚目

## 引越しなどで出たごみ

- TEL 012-1652までご連絡ください。収集に参ります。
- 30リットルまたは10キログラムごとに128円必要です。
- 収集までに1週間かかります。なお、ご自分で市の廃棄物処理場まで搬入していただくことも可能です。

(6) 6 枚目

## 収集されない日

- 年末年始
  - 12/28-1/5まで
- 祝祭日
- その他
  - 3/2-3/6
  - 8/2-8/6
  - 11/2-11/6

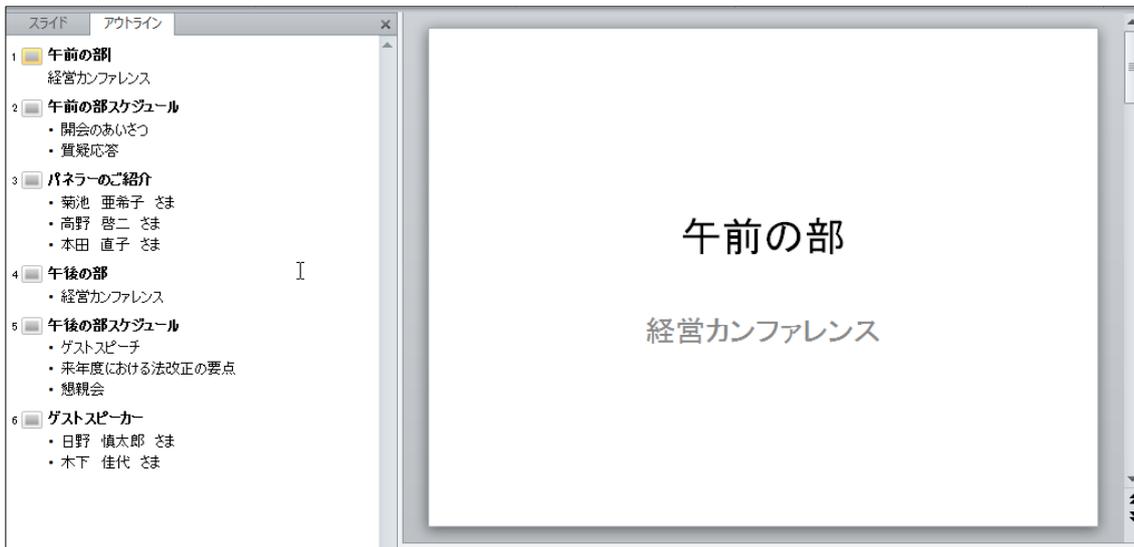
## 第2章:デザインとレイアウト

### § 2-1…準備

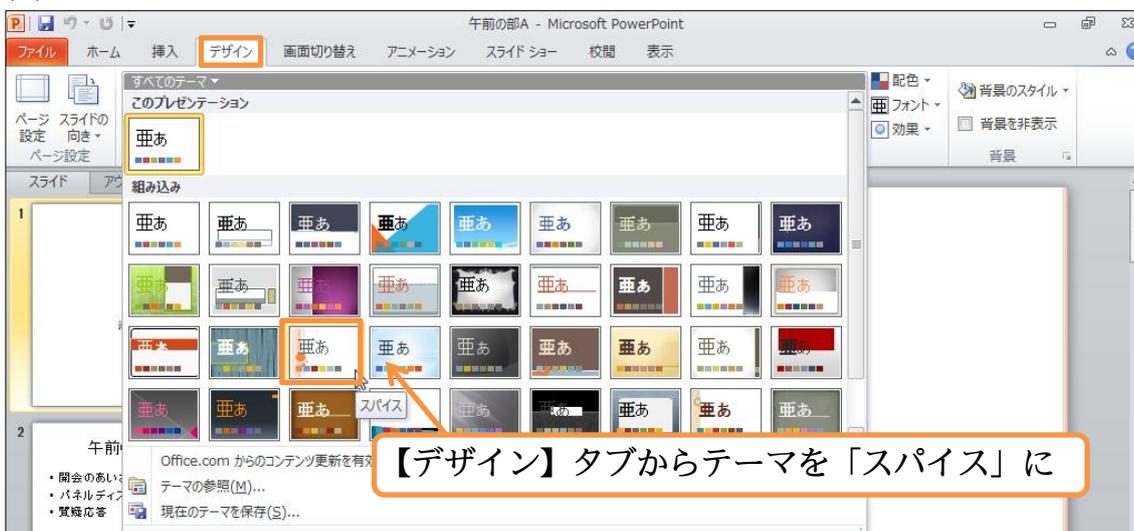
(1) 以下のような6枚のスライドを作成して下さい。赤数字はスライド番号です。

<p>午前の部</p> <p>経営カンファレンス</p> <p>①</p>	<p>午前の部スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 開会のあいさつ</li><li>• パネルディスカッション</li><li>• 質疑応答</li></ul> <p>②</p>
<p>パネラーのご紹介</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 菊池 亜希子 さま</li><li>• 高野 啓二 さま</li><li>• 本田 直子 さま</li></ul> <p>③</p>	<p>午後の部</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 経営カンファレンス</li></ul> <p>④</p>
<p>午後の部スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• ゲストスピーチ</li><li>• 来年度における法改正の要点</li><li>• 懇親会</li></ul> <p>⑤</p>	<p>ゲストスピーカー</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 日野 慎太郎 さま</li><li>• 木下 佳代 さま</li></ul> <p>⑥</p>

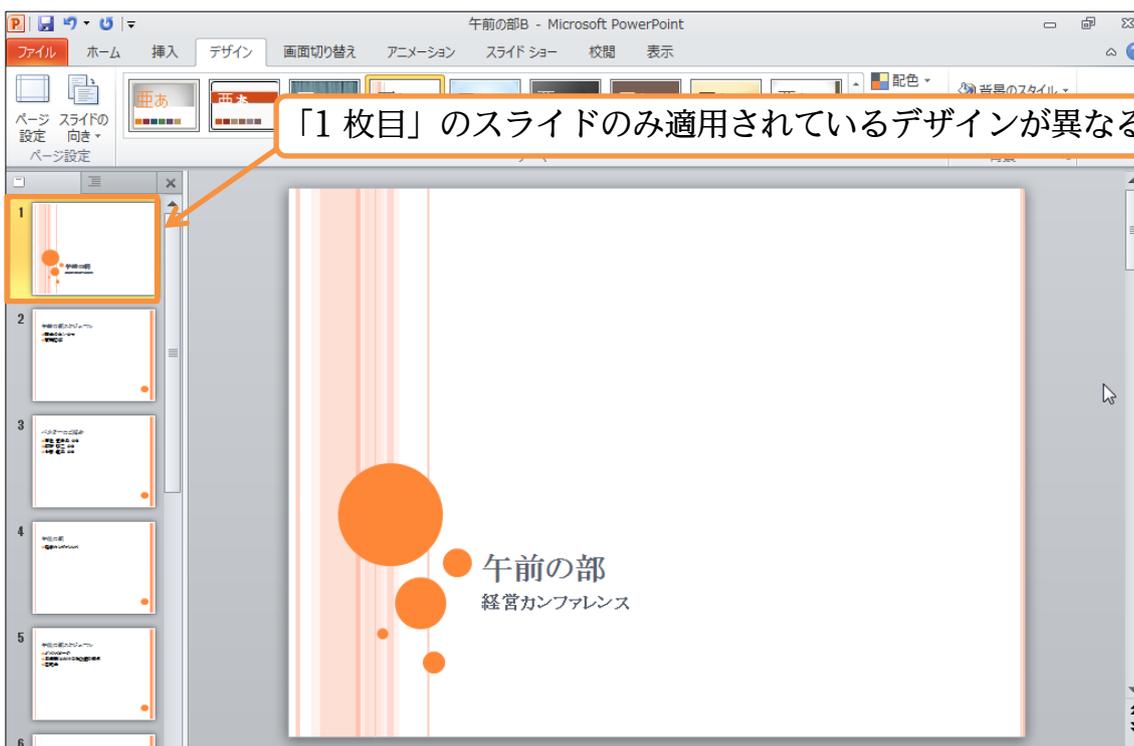
(2) 「アウトライン」では以下のように表示されます。



(3) このプレゼンテーションにテーマ「スパイス」を適用して下さい。

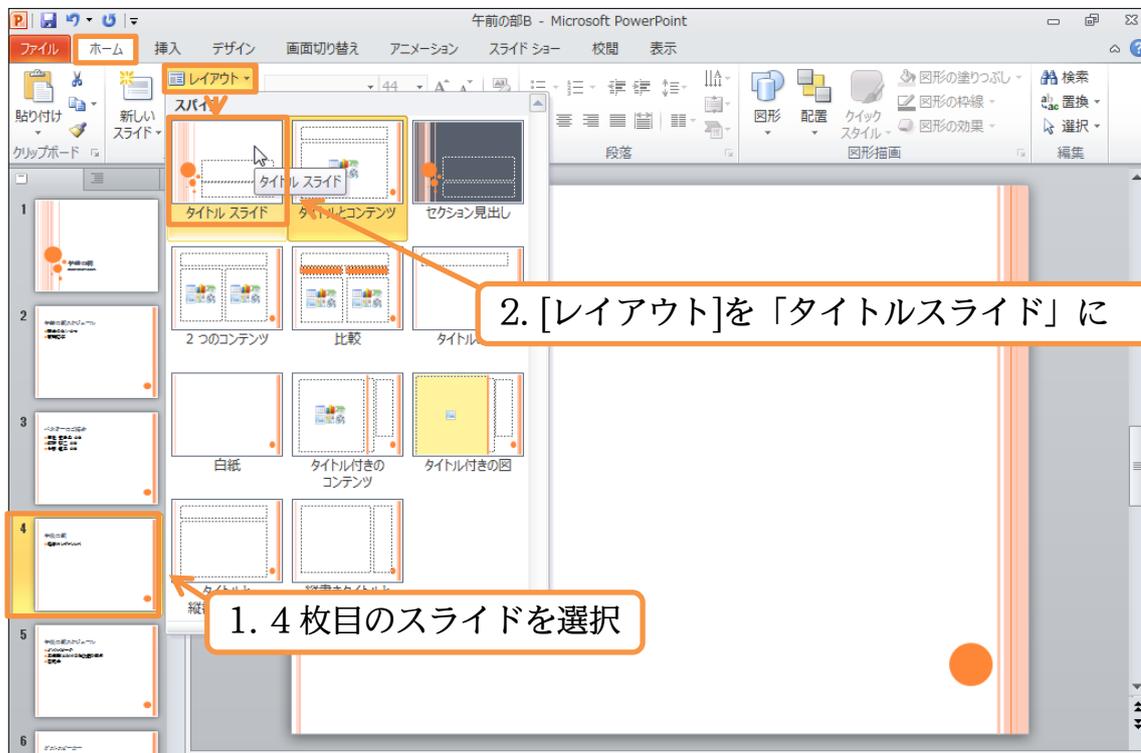


(4) テーマ「スパイス」が適用されました。なお、「1 枚目」のスライドのみ適用されているデザインが異なります。

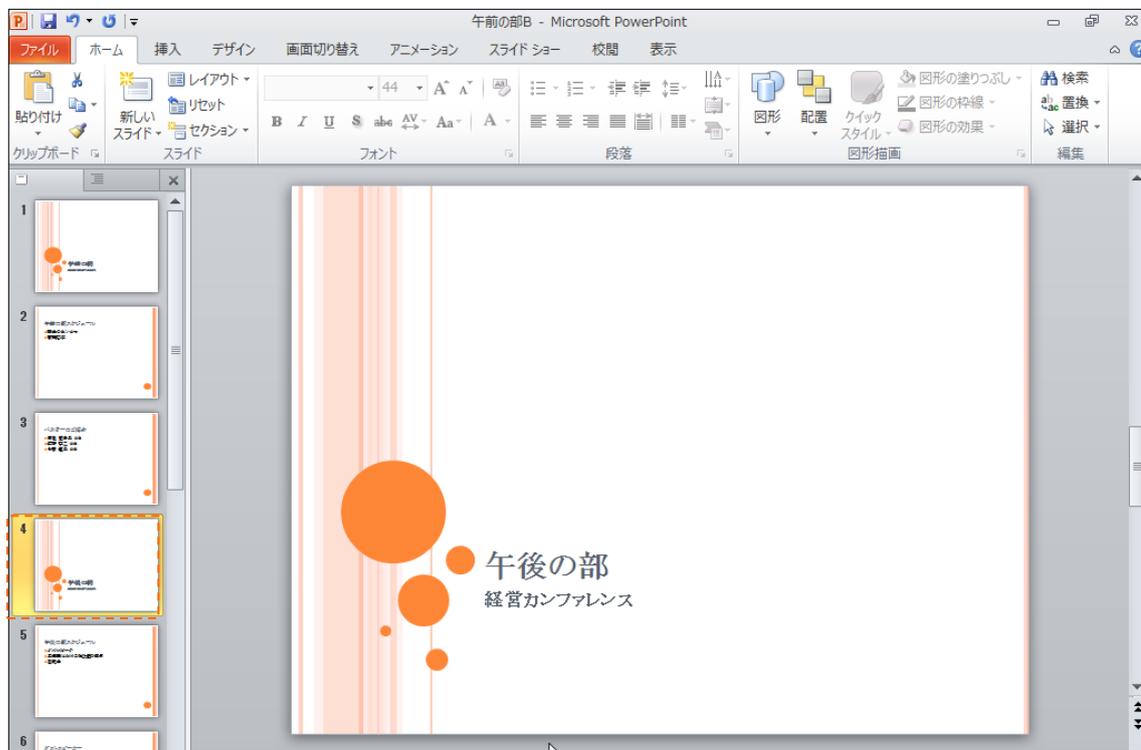


## § 2-2…レイアウトの変更

- (1) テーマを適用した場合、1枚目のみが特殊なデザインとなります。これは1枚目のみ、レイアウトが「タイトルスライド」となっているからです。他のスライドも「タイトルスライド」にすれば1枚目と同じデザインになります。4枚目のレイアウトを変更しましょう。

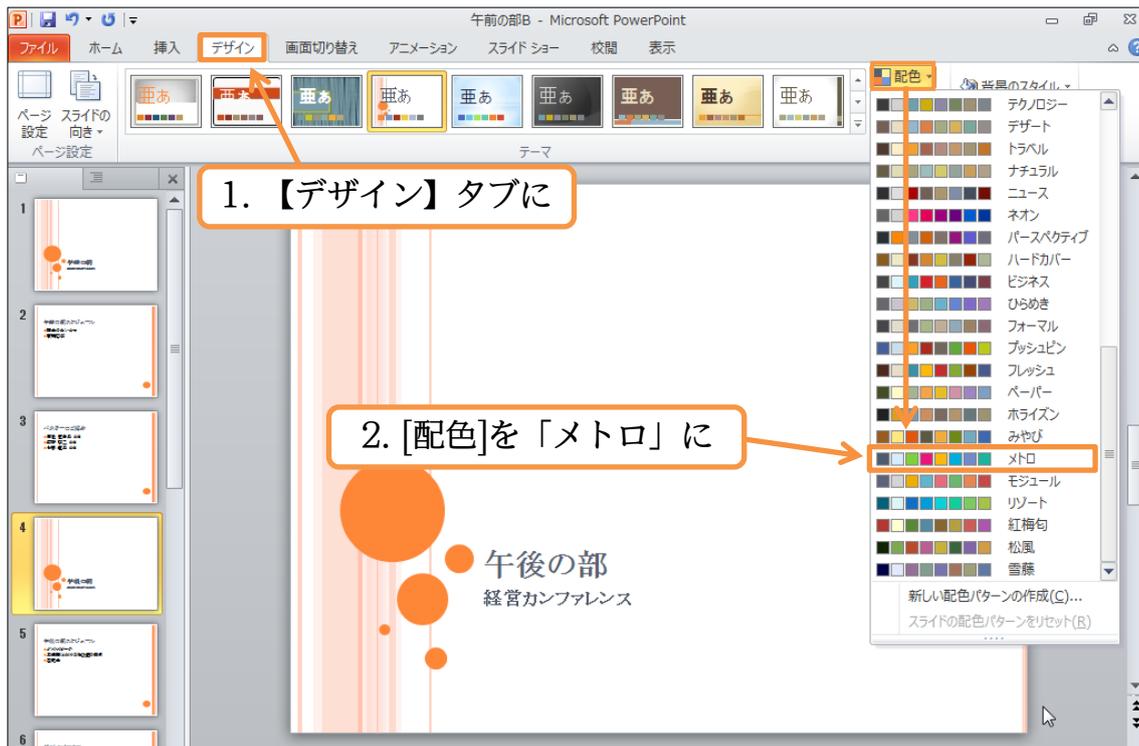


- (2) 4枚目のスライドのレイアウトとデザインが、1枚目と同じになりました。

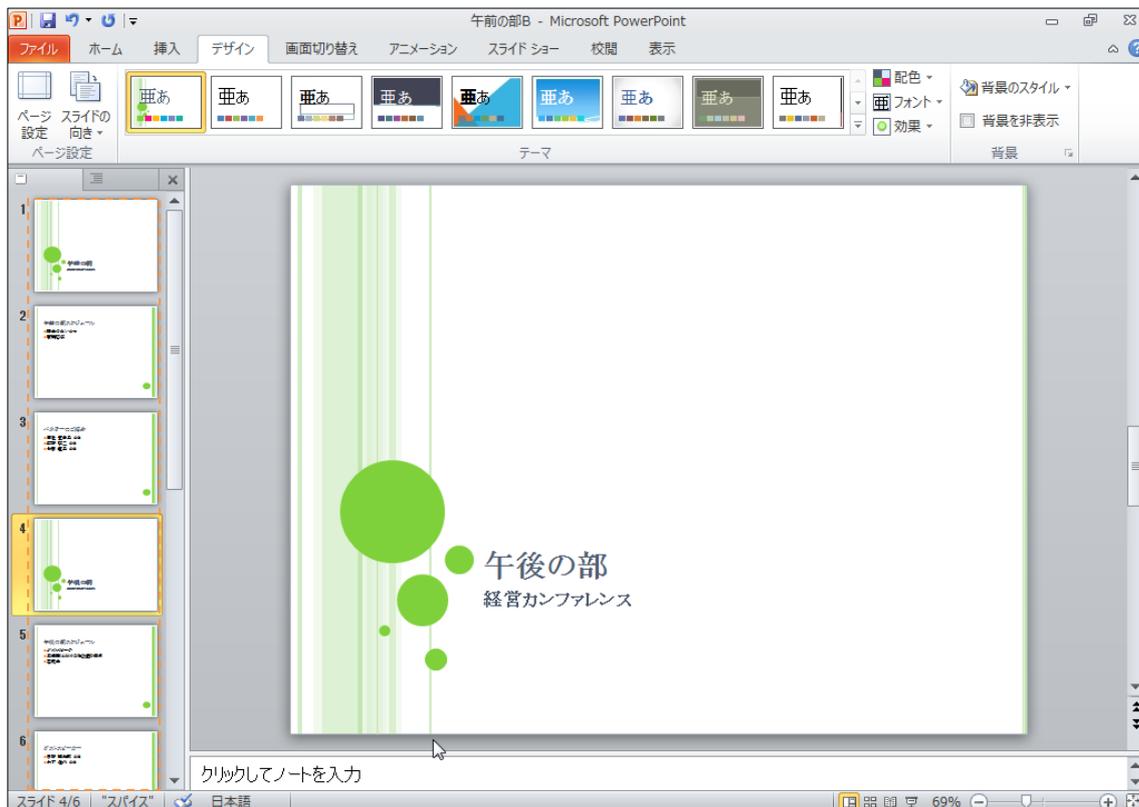


## § 2-3…配色の変更

- (1) 【デザイン】タブの[配色]を使うと、全体の色を一括で変更することができます。「メトロ」にしてみましょう。

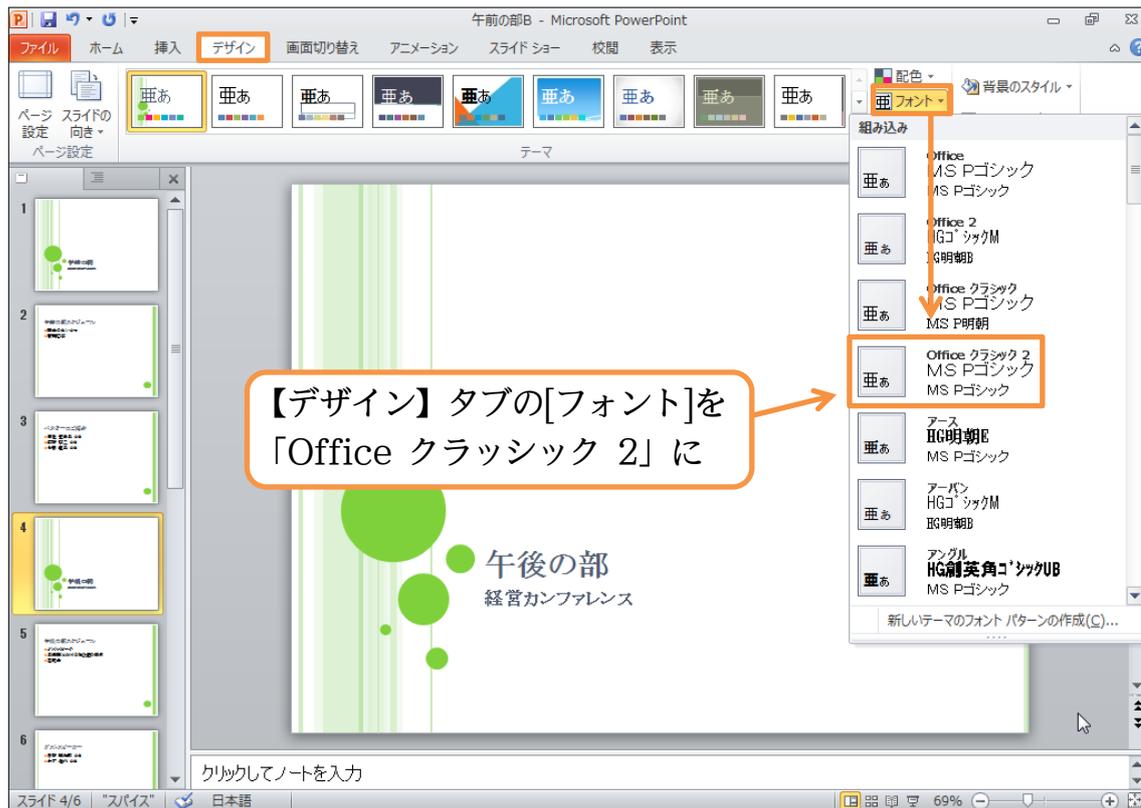


- (2) すべてのスライドの配色が変更になりました。



## §2-4…フォントイメージの一括変更

- (1) 【デザイン】タブの[フォント]を使うと、スライド内の文字のイメージを一括で変更することができます。「Office クラシック 2」にしましょう。



- (2) 他のスライドの状況も確認して下さい。すべてのスライドのフォントイメージが変更されています。

